



あいちサイエンスフェスティバル 2019 実施報告書



1. 概要	2
1-1. あいちサイエンスフェスティバルとは	2
1-2. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク	2
1-3. あいちサイエンスフェスティバル実行委員会	3
2. フェスティバル総括	4
2-1. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019 総括	4
2-2. あいちサイエンスフェスティバル 2019 総括	4
2-3. 参加者数の年間比較	5
2-4. 広報	6
2-5. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web 分析	11
2-6. 広報物デザイン	13
3. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019 イベント報告	17
3-1. イベント・講座等	17
3-2. 展覧会	40
4. あいちサイエンスフェスティバル 2019 イベント報告	42
4-1. ASF サイエンストーク	42
4-2. 子どもも楽しめるサイエンスとものづくりイベント大集合！	46
4-3. イベント・講座等	50
4-4. 5 日間以上にわたって開催されたイベント等	62
5. 謝辞	65

1. 概要

1-1. あいちサイエンスフェスティバルとは

あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で開催する地域科学祭です。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、人々の交流と対話の場をつくりだすことを目的に実施しています。名古屋大学が主催し、愛知県および岐阜・三重県の、大学や社会教育施設等による「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」の連携協力活動として運営しています。

2011年から毎年、10月を中心とした秋にあいちサイエンスフェスティバルを開催してきました。2015年度からは新たに、夏休みにも子ども向けの「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」を開催しています。

1-2. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携

2011～2013年度、独立行政法人科学技術振興機構（JST:現、国立研究開発法人科学技術振興機構）より、科学技術コミュニケーション推進事業「ネットワーク形成地域型」支援を受け、愛知県内の大学・研究所・博物館・科学館等が連携し、「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」を形成しました。当初11機関からスタートしましたが、徐々に参加機関を増やしています。2019年10月に株式会社サイエンス・クリエイトが新規加入し、2020年1月現在、28機関が参加しています。

● あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関

名古屋大学、愛知県、豊橋技術科学大学、名古屋市立大学、名古屋市科学館、
名古屋市東山総合公園（東山動植物園）、蒲郡市生命の海科学館、豊橋市自然史博物館、
日本モンキーセンター、トヨタ産業技術記念館、名古屋文理大学、名古屋文理大学短期大学部、
自然科学研究機構基礎生物学研究所、宇宙航空研究開発機構名古屋空港飛行研究拠点、
三井住友銀行 SMBC パーク栄、愛知こどもの国、名古屋市鶴舞中央図書館、
三重県総合博物館、大垣市文化事業団、名古屋工業大学、中部大学、科学技術交流財団、
愛知教育大学、名古屋市港防災センター、サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）、
愛知学長懇話会、自然科学研究機構生命創成探究センター、株式会社サイエンス・クリエイト

以上、28機関（2020年1月現在）

ネットワークでは、あいちサイエンスフェスティバルを象徴イベントとしながら、年間を通じて、講師派遣やコンテンツ交流等の連携活動をおこなっています。また、ネットワーク機関のサイエンスイベントを集約して情報提供するホームページを毎年運用し、サイエンスイベント情報を掲載したメールマガジンを毎週読者に送信しています。さらに、ツイッターによるイベント情報発信もおこなっています。

■ Web <https://aichi-science.jp/>

■ ツイッター <https://twitter.com/AichiScienceFes>

■ フェイスブック <https://www.facebook.com/AichiScienceFestival2014>

1-3. あいちサイエンスフェスティバル実行委員会

● あいちサイエンスフェスティバル実行委員会名簿 (2020年1月現在)

参加機関名	実行委員の所属・役職等	実行委員
名古屋大学 (学術研究・産学官連携推進本部 人材育成・情報発信グループ)	あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局 主任 URA 事務補佐員	成 玖美 山下 容子
愛知県	経済産業局産業部産業科学技術課 主事 愛知県図書館 資料支援課広域グループ	中田 大策 蒲池 美帆
豊橋技術科学大学	研究支援課 副課長 / 社会連携支援室 室長	河合 孝弘
名古屋市立大学	看護学研究科 教授	明石 恵子
名古屋市科学館	学芸課学芸係 学芸員	山田 厚輔
名古屋市東山総合公園	東山動物園 管理課 東山植物園 指導園芸係	佐藤 允洋 出原 裕子
蒲郡市生命の海科学館	館長 学芸員	山中 敦子 森 浩嗣
豊橋市自然史博物館	管理・教育普及グループ	丹羽 美香
日本モンキーセンター	学術部研究教育室 室長	高野 智
トヨタ産業技術記念館	学芸企画グループ 担当マネージャー	田中 雄一
宇宙航空研究開発機構 名古屋空港飛行研究拠点	名古屋大学総長補佐 / ナショナルコンポジットセンター 特任教授	石川 隆司
自然科学研究機構基礎生物学研究所	広報室 特任助教	倉田 智子
名古屋文理大学	地域連携センター 課長	鈴木 敦之
名古屋文理大学短期大学部	地域連携センター	服部 文香
三井住友銀行 SMBC パーク栄	イベント担当 ((株) 大広)	松井 成之
愛知こどもの国	イベント事業部	嶋崎 徹
名古屋市鶴舞中央図書館	奉仕課 司書	齋藤 森都 田中 里枝子
三重県総合博物館	経営戦略広報課 学芸員	中村 千恵
大垣市文化事業団	サイトピアセンター・こどもサイエンスプラザ	田中 正己
名古屋工業大学	産学官金連携機構 准教授	矢野 卓真
中部大学	超伝導・持続可能エネルギー研究センター 教授 研究推進事務部 産学官連携推進課 課長	井上 徳之 河地 利彦
科学技術交流財団	総務部総務課 係長	塚田 新也
愛知教育大学	科学・ものづくり教育推進センター 教授	児玉 康一
名古屋市港防災センター	センター長	大場 玲子
サイエンスワールド	利用促進課	和田 沙欧里
愛知学長懇話会	事務局 (名古屋大学総務部総務課 係長)	水谷 聡
自然科学研究機構生命創成探究センター	研究連携コーディネータ 特任専門員	磯貝 知世
株式会社サイエンス・クリエイト	事業推進部 係長	大橋 健

● 2019年度 実行委員会開催日

第1回 2019年6月7日(金) 15:30～17:00

於: 愛知県産業労働センター ウィンクあいち あいち国際ビジネス支援センター セミナールーム1

第2回 2020年3月6日(金) 15:30～17:00 (予定)

於: 三井住友銀行 SMBC パーク栄 会議室

2. フェスティバル総括

2-1. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019 総括

「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」は、サイエンスとものづくりを楽しむ子どもの裾野を広げるとともに、理系の学習や研究を志す子どもや若者の関心に応え、次代を担う人材育成の一助とすることを目的としています。今年は、夏休み期間まるごとを会期として開催しました。

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019 は、以下のとおり開催されました。

- ・会期：2019年7月20日（土）～9月1日（日）、およびプレ企画開催日
- ・主催：名古屋大学、中京テレビ放送
- ・共催：愛知県
- ・協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- ・後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、蒲郡市教育委員会、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019 に参加いただいた参加者とイベント数は以下のとおりです。

- ・参加者数：490,020人（昨年度実績 450,663人）
うち、単発（開催期間3日間以内）イベント：13,867人（昨年度実績 14,588人）
長期（開催期間4日間以上）イベント：476,153人（昨年度実績 436,075人）
- ・イベント数：101（昨年度実績 123）

2-2. あいちサイエンスフェスティバル 2019 総括

秋には、子どもからおとなまで、広く対象にした、恒例のあいちサイエンスフェスティバル 2019 を開催しました。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、人々の交流と対話の場をつくりだすことを目的にしています。

あいちサイエンスフェスティバル 2019 は、以下のとおり開催されました。

- ・会期：2019年9月21日（土）～11月24日（日）、およびプレ／ポスト企画開催日
- ・主催：名古屋大学、中京テレビ放送
- ・共催：愛知県、蒲郡市教育委員会
- ・協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- ・後援：愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会

あいちサイエンスフェスティバル 2019 に参加いただいた参加者とイベント数は、以下のとおりです。

- ・参加者数：261,405人 *集計不能イベントを除く（昨年度実績 287,168人）
うち、単発（開催期間3日間以内）イベント：32,078人（昨年度実績 39,627人）
長期（開催期間4日間以上）イベント：229,327人（昨年度実績 247,541人）
- ・イベント数：103（昨年度実績 109）

今年もあいちサイエンスフェスティバルではSDGs 実現に取り組むため、各開発目標に関連したイベントには、イベントガイドに目標アイコンを付けました。

持続可能な開発目標 (SDGs)



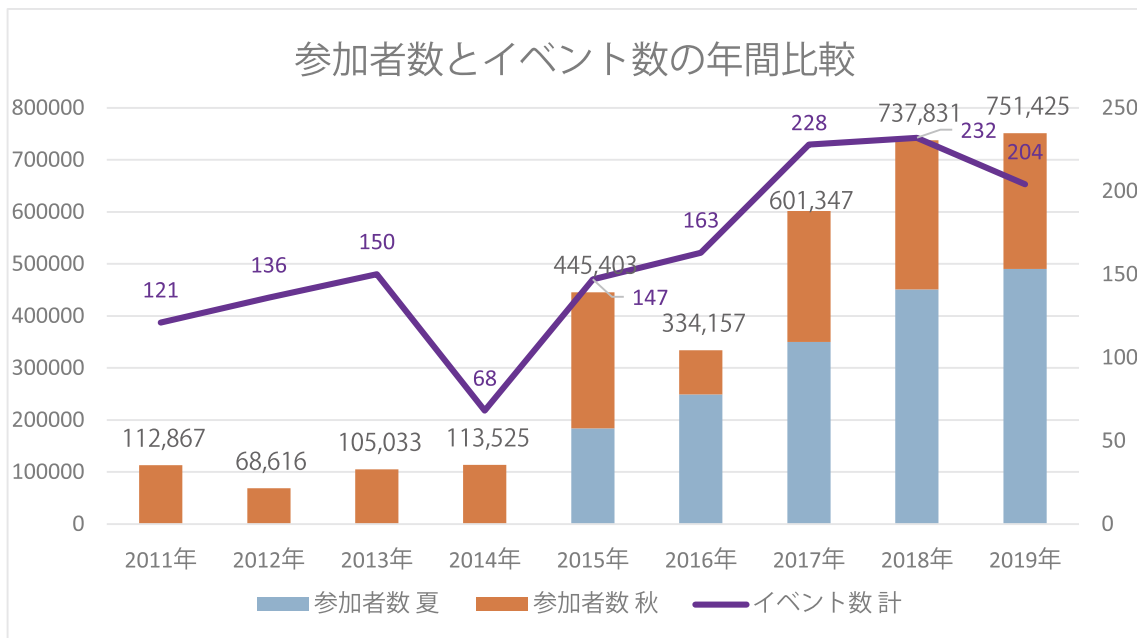
2-3. 参加者数の年間比較

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019、および、あいちサイエンスフェスティバル 2019 の参加者数とイベント数の合計は、以下のとおりです。

- ・参加者数：751,425 人（集計不能イベントを除く）
- ・イベント数：204

あいちサイエンスフェスティバル 2011 からの参加者数とイベント数を年間比較すると以下の通りです。

*2015 年以降は「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」と「あいちサイエンスフェスティバル」の合計数。



		2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
参加者数	夏					183,525	249,060	349,773	450,663	490,020
	秋	112,867	68,616	105,033	113,525	261,878	85,097	251,574	287,168	261,405
	合計	112,867	68,616	105,033	113,525	445,403	334,157	601,347	737,831	753,444
イベント数	夏					57	69	121	123	101
	秋	121	136	150	68	90	94	107	109	103
	計	121	136	150	68	147	163	228	232	204

フェスティバル総括

2-4. 広報

「夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019」および「あいちサイエンスフェスティバル 2019」開催について、以下のとおり広報をおこないました。（ネットワーク機関の個別イベントの広報は、含んでいません。）

日	媒体	内容
6月24日(月)	愛知県Web	「愛知の発明の日」告知ページにて協賛行事として掲載
7月5日(金)	記者発表	夏休みあいちサイエンスフェスティバル2019 開催告知
7月5日(金)	あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web・SNS	夏休みあいちサイエンスフェスティバル2019 開催告知 およびイベントリスト公開
7月8日(月)		夏休みあいちサイエンスフェスティバル2019 フライヤー・ ポスター発送(名古屋市内小中学校、ネットワーク機関、 社会教育施設等)
7月15日(月・祝)	三井住友銀行SMBCパーク栄 パンフレット	夏休みあいちサイエンスフェスティバル2019 開催告知 および一部イベント情報掲載
7月22日(月)		新Webデザイン公開
8月1日(木)~31日(土)	愛知県内セブン・イレブン 各店	夏休みあいちサイエンスフェスティバル2019ポスター掲示 (調整:愛知県産業部産業科学技術課)
7月6日(金)	朝日新聞 朝刊	夏休みあいちサイエンスフェスティバル2019一部イベント情報掲載
7月13日(土) ~8月25日(日)	サカエゴーラウンド 夏フェスタパンフ等	夏休みあいちサイエンスフェスティバル2019開催告知 および一部イベント情報の掲載
9月10日(火)		あいちサイエンスフェスティバル2019フライヤー・イベント ガイド・ポスター発送(名古屋市内小学校、ネットワーク機関、 社会教育施設等)
9月15日(日)	三井住友銀行SMBCパーク栄 パンフレット	あいちサイエンスフェスティバル2019開催告知および 一部イベント情報掲載
10月1日(火)~31日(木)	愛知県内セブン・イレブン 各店	あいちサイエンスフェスティバル2019ポスター掲示 (調整:愛知県産業部産業科学技術課)

中京テレビ放送共催による広報

今年は中京テレビ放送との共催により、新しい広報手段をとることができました。

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web デザインリニューアル

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web のデザインをリニューアルしました。スマートフォン対応にし、イベントも検索しやすくなりました。



旧サイトデザイン



新サイトデザイン

フェスティバル総括

「まんながチュウキョ〜」出演（2019年7月22日～26日）

中京テレビ放送のミニ番組に、豊橋市自然史博物館と蒲郡市生命の海科学館のスタッフが出演し、番組内であいちサイエンスフェスティバルの告知もされました。

放送日	放送時間	出演者
7月22日（月）	4:55 ～、25:35 ～	豊橋市自然史博物館 学芸専門員 長谷川 道明
7月23日（火）	4:55 ～、20:54 ～	蒲郡市生命の海科学館 学芸員 森 浩嗣
7月24日（水）	4:55 ～、25:27 ～	豊橋市自然史博物館 主事 丹羽 美香
7月25日（木）	4:55 ～、20:54 ～、 25:30 ～	蒲郡市生命の海科学館 館長 山中 敦子
7月26日（金）	4:55 ～、20:54 ～、 25:49 ～	豊橋市自然史博物館 学芸員 西 浩孝

まんなが
チュウキョ〜

わたしの真ん中 これまで訪れた場所 イベント記念撮影会

わたしの真ん中 (2019.7/22～7/26) 愛知県豊橋市・蒲郡市 (あいちサイエンスフェスティバル)

あなたの真ん中へ。 あなたの真ん中へ。 あなたの真ん中へ。

特別企画展 深海の玉手箱 いん石 仲間

あなたの真ん中へ。 あなたの真ん中へ。

化石 昆虫

中京テレビ放送 Web と CM での告知（9月）

中京テレビ 50 周年企画として、中京テレビ放送の Web に掲載され、CM も放送されました。

CM



WEB



あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク機関での大型パネルと横断幕掲示

中京テレビ放送からの提供による B1 サイズのパネルや横断幕を、一部のネットワーク機関において掲示しました。（写真は名古屋市鶴舞中央図書館の例）



フェスティバル総括

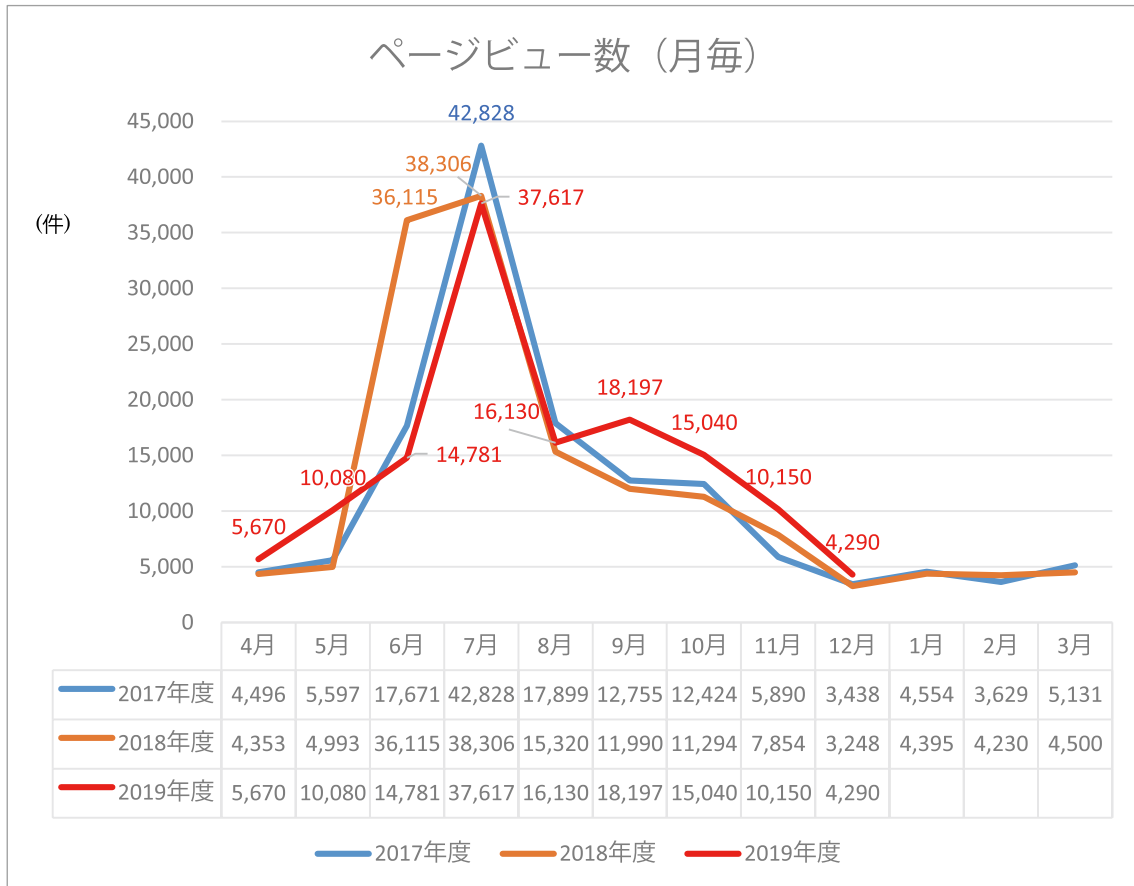
中京テレビ 50年 × 名古屋大学 80周年特別番組
「カuttingエッジ 世界を変える科学者たち」協力

2019年11月17日（日）15:00～16:25 放送の「カuttingエッジ 世界を変える科学者たち」の協力先として、「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」および「あいちサイエンスフェスティバル2019」と名義表示しました。



2-5. あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web 分析

今年は夏休みあいちサイエンスフェスティバルのフライヤー発送が7月上旬だったため、昨年よりもWeb閲覧が伸びる時期が遅くなりました（昨年は6月下旬発送）。夏休み前は大量のイベントのチラシが学校に送付されることから、終業式までに配布が間に合わなくなる懸念もあるため、今後は6月中の発送に努めたいと思います。



夏休みあいちサイエンスフェスティバルの広報時期（6月～8月）のWeb閲覧数を比較すると、2019年度は2018年度比で76.4%でした。フライヤー送付が遅れた影響が出ていると思われます。

	6月	7月	8月	合計	前年度比
2017年度	17,671	42,828	17,899	78,398	
2018年度	36,115	38,306	15,320	89,741	114.5%
2019年度	14,781	37,617	16,130	68,528	76.4%

3年間の6月～8月Webページビュー数比較

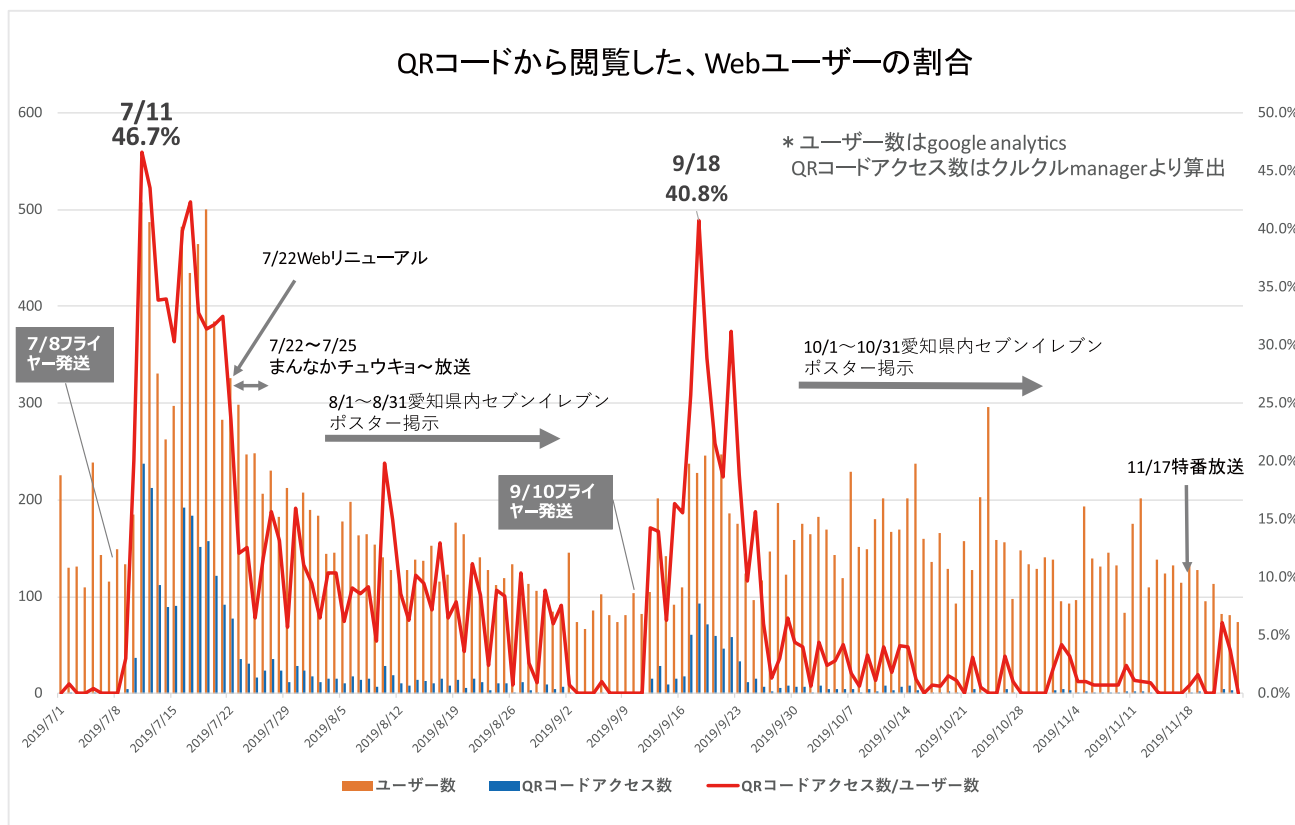
フェスティバル総括

一方、秋のあいちサイエンスフェスティバルの広報時期（9月～11月）のWeb閲覧数を比較すると、2019年度は2018年度比で139.3%と数字を伸ばしました。今年は秋も名古屋市内の小学校にフライヤーを配布したり、中京テレビ放送でCMが流れた効果だと思われます。

	9月	10月	11月	合計	前年度比
2017年度	12,755	12,424	5,890	31,069	
2018年度	11,990	11,294	7,854	31,138	100.2%
2019年度	18,197	15,040	10,150	43,387	139.3%

3年間の9月～11月Webページビュー数比

また、QRコードによるWebアクセス数を見ると、夏も秋も、学校にフライヤーを送付した後の1～2週間にアクセスが集中しています。7月22日にリニューアルしたWebを公開しましたが、すでにWeb閲覧のピークを過ぎた時期だったため、残念ながらリニューアルの効果は数字にあまり反映されませんでした。



2-6. 広報物デザイン

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019 A6 フライヤー



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019 ポスター



フェスティバル総括

あいちサイエンスフェスティバル2019 イベントガイド 表面 デザイン：松場宏忠 (MTB DESIGN)

子どもも楽しめるサイエンスのぞくイベント大集合!

集まれ!! 未来の科学者たち
 ショッピングの合間に、科学実験ショーや工作などを楽しませよう!
9月29日(日)
 会場: イオンモールアクトナード南 参加費: 無料 申込不要
 11:00 ~ 11:40 定 13:00 ~ 13:40
 マイナス900という驚きの不思議な現象を観る実験ショーです!

小児科の先生も存心!
 13:00 ~ 13:00
 牛乳パックと輪ゴムを使って簡単にできる工芸品の作り方を学びます。
出張! 名大博物館
 14:00 ~ 16:30
 10月27日(日) 13:30 ~ 15:00
 会場: 山崎山崎博物館 参加費: WEB 無料
 上野 吉一 (山崎山崎博物館 学芸員)
 動物は、自然や動物について学ぶ姿を自ら見せようとしています。その姿には、動物が何をしたいのか、何を食べているのか、なぜか不思議な行動を見せる姿も目にすることができます。ぜひ自然と動物が共感できる一歩を踏み出す機会を逃さないでください。

親子でサイエンストーク 私の動物園 見るため、知るため、生活する動物のため
10月27日(日) 13:30 ~ 15:00
 会場: 山崎山崎博物館 参加費: WEB 無料
 上野 吉一 (山崎山崎博物館 学芸員)
 動物園は、自然や動物について学ぶ姿を自ら見せようとしています。その姿には、動物が何をしたいのか、何を食べているのか、なぜか不思議な行動を見せる姿も目にすることができます。ぜひ自然と動物が共感できる一歩を踏み出す機会を逃さないでください。

巨大地震はいつ来るのか? 大層では何が起きるのか? 教えて先生!
11月17日(日) 14:00 ~ 15:30
 会場: 名古屋科学博物館 参加費: 無料 申込不要
 山岡 祥徳 (名古屋科学博物館 学芸員)
 大地震、地殻変動がいつ起きるかという問いは、科学的に正確な答えを出すことができません。しかし、過去の地震の歴史から、未来の地震の予測に役立てることがあります。

SMBC パーク栄セミナー
10月26日(金) 18:00 ~ 18:30
 会場: SMBC パーク栄 参加費: 無料 申込不要
 手塚 浩一 (SMBC パーク栄 学芸員)
 手塚 浩一 (SMBC パーク栄 学芸員)
 手塚 浩一 (SMBC パーク栄 学芸員)

KagaQ シンポジウム
10月28日(日) 18:30 ~ 19:00
 会場: KagaQ 参加費: 無料 申込不要
 サイエンスとアートに影響を与えるメディア(仮)
 高木 天 (KagaQ 学芸員)
 久木田 水生 (KagaQ 学芸員)
 山口 威人 (KagaQ 学芸員)

10月17日(日) 18:30 ~ 19:00
 会場: KagaQ 参加費: 無料 申込不要
 サイエンスとアートに影響を与えるメディア(仮)
 高木 天 (KagaQ 学芸員)
 久木田 水生 (KagaQ 学芸員)
 山口 威人 (KagaQ 学芸員)

10月10日(日) 18:30 ~ 19:00
 会場: KagaQ 参加費: 無料 申込不要
 明日は化石の日! サイエンスカフェ(古生物を美味しく食べる方法)
 会場: KagaQ 参加費: 無料 申込不要
 山岡 祥徳 (名古屋科学博物館 学芸員)

10月19日(日) 18:30 ~ 19:00
 会場: KagaQ 参加費: 無料 申込不要
 都市における持続可能な暮らしとエネルギー
 会場: KagaQ 参加費: 無料 申込不要
 山岡 祥徳 (名古屋科学博物館 学芸員)

10月17日(日) 18:30 ~ 19:00
 会場: KagaQ 参加費: 無料 申込不要
 都市における持続可能な暮らしとエネルギー
 会場: KagaQ 参加費: 無料 申込不要
 山岡 祥徳 (名古屋科学博物館 学芸員)

10月10日(日) 18:30 ~ 19:00
 会場: KagaQ 参加費: 無料 申込不要
 明日は化石の日! サイエンスカフェ(古生物を美味しく食べる方法)
 会場: KagaQ 参加費: 無料 申込不要
 山岡 祥徳 (名古屋科学博物館 学芸員)

企業展「国際周年表年2019 特別展」

9月21日(土) ~ 29日(日)
9:30 ~ 17:00 (入場は 16:30 まで)
 会場: 名古屋科学博物館 参加費: 無料 申込不要
 国際周年表年2019 特別展は、名古屋科学博物館で開催される「国際周年表年2019 特別展」の特別展です。国際周年表年2019 特別展は、名古屋科学博物館で開催される「国際周年表年2019 特別展」の特別展です。

清瀬市創設 65 周年・清瀬市生命の科学館 20 周年 記念特別展
カンプリアンホキングタイム
〜アマノリカキと仲間たち〜
7月13日(土) ~ 11月24日(日) 9:00 ~ 17:00
 会場: 清瀬市生命の科学館 参加費: 無料 申込不要
 会場: 清瀬市生命の科学館 参加費: 無料 申込不要

中京テレビ開局50周年企画
チョウキョウくん 科学はじめての巻
9月21日(土) ~ 11月23日(日) 10:00 ~ 16:30
 会場: 中京テレビ放送 参加費: 無料 申込不要
 会場: 中京テレビ放送 参加費: 無料 申込不要

世界キッズサイエンスフェスティバル in JMC 2019
10月1日(水) ~ 10月31日(木) 10:00 ~ 17:00
 会場: 日本モンテッソーネ 参加費: 無料 申込不要
 会場: 日本モンテッソーネ 参加費: 無料 申込不要

青少年のための科学の祭典2019 名古屋大会
10月5日(日) 9:00 ~ 17:00 (入場は 16:30 まで)
 会場: 名古屋科学博物館 参加費: 無料 申込不要
 会場: 名古屋科学博物館 参加費: 無料 申込不要

サイエンスワールド科学講演会

入門!! フラットホールと銀河宇宙
11月10日(日) 13:30 ~ 15:00
 会場: フラットホール 参加費: 無料 申込不要
 会場: フラットホール 参加費: 無料 申込不要

科学・ものづくりフェスティバル 愛知版
11月16日(日) 10:00 ~ 16:00
 会場: 名古屋科学博物館 参加費: 無料 申込不要
 会場: 名古屋科学博物館 参加費: 無料 申込不要

名古屋大学出版部 in 豊橋 2019
八ッが通るでんぐの会
11月17日(日) 14:30 ~ 16:00
 会場: 豊橋市立図書館 参加費: 無料 申込不要
 会場: 豊橋市立図書館 参加費: 無料 申込不要

モンゴルのファールドワークから
明らかになった 5.6億年前の動物の初期進化
11月24日(日) 14:30 ~ 16:00
 会場: 名古屋科学博物館 参加費: 無料 申込不要
 会場: 名古屋科学博物館 参加費: 無料 申込不要

<松橋小学校>第 4 回キッズサイエンスカフェ
母からさぐる心身の動きのひみつ
11月24日(日) 13:30 ~ 14:15, 15:15 ~ 16:00
 会場: 松橋小学校 参加費: 無料 申込不要
 会場: 松橋小学校 参加費: 無料 申込不要



持続可能な開発目標 (SDGs)



名古屋科学博物館 主催 2019 年 11 月 17 日 (日) 15:00 ~ 16:25

名古屋科学博物館 主催 2019 年 11 月 17 日 (日) 15:00 ~ 16:25

名古屋科学博物館 主催 2019 年 11 月 17 日 (日) 15:00 ~ 16:25

10/7 (月) 18:30 ~ 20:00 三井住友銀行 SMBC (パーク栄)

10/8 (火) 18:30 ~ 20:00 Cafe&Bar Perms (パームス)

10/17 (日) 18:30 ~ 20:00 文化飲食店「ボクモ」

10/24 (日) 18:30 ~ 20:00 文化飲食店「ボクモ」

10/29 (火) 18:30 ~ 20:00 三井住友銀行 SMBC (パーク栄)

10/30 (水) 18:00 ~ 20:15 5.Core (エスコピア)

10/31 (木) 18:30 ~ 20:00 文化飲食店「ボクモ」

11/5 (火) 18:30 ~ 20:00 Cafe&Bar Perms (パームス)

11/7 (木) 18:30 ~ 19:45 名古屋市勤中央図書館

11/12 (火) 18:30 ~ 20:00 Cafe&Bar Perms (パームス)

11/14 (木) 18:30 ~ 19:45 名古屋市勤中央図書館

11/19 (火) 18:30 ~ 20:00 三井住友銀行 SMBC (パーク栄)

11/20 (水) 18:00 ~ 20:15 5.Core (エスコピア)

11/21 (木) 18:30 ~ 19:45 名古屋市勤中央図書館

11/22 (金) 18:30 ~ 20:00 文化飲食店「ボクモ」

11/29 (火) 18:30 ~ 20:00 三井住友銀行 SMBC (パーク栄)

11/30 (水) 18:00 ~ 20:15 5.Core (エスコピア)

11/20 (水) 18:00 ~ 20:15 5.Core (エスコピア)

11/21 (木) 18:30 ~ 19:45 名古屋市勤中央図書館

11/22 (金) 18:30 ~ 20:00 文化飲食店「ボクモ」

11/29 (火) 18:30 ~ 20:00 三井住友銀行 SMBC (パーク栄)

11/30 (水) 18:00 ~ 20:15 5.Core (エスコピア)

フェスティバル総括

あいちサイエンスフェスティバル 2019 A6 フライヤー



(表面)



(裏面)

あいちサイエンスフェスティバル 2019 ポスター



3. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019 イベント報告

3-1. イベント・講座等

夏休み科学研究相談

日時：6/29（土）～7/28（日）の土日祝
13:00～、13:30～、14:00～、ほか3回
対象：小・中学生およびその保護者
会場：サイエンスワールド
主催：サイエンスワールド

熱心な親子が多く、夏休み前の日から次々と満席になりました。研究テーマを決めて熱心に話をする方や研究テーマが決まらず相談にいらっしゃる方で毎年盛況です。



スローロリス保全センター見学ツアー

日時：7/6（土）、7/20（土）、8/3（土）、8/17（土）、
9/7（土） 11:00～11:40
対象：どなたでも
会場：日本モンキーセンター
主催：日本モンキーセンター

密輸され、保護されたスローロリスたちを飼育している一般非公開の施設「スローロリス保全センター」の見学ツアーをおこない、密輸の現状や保全の重要性について紹介しました。



エンリッチメント体験

日時：7/13（土）、7/21（日）、8/4（日）、8/25（日）
14:00～14:45
対象：3才以上
会場：日本モンキーセンター
主催：日本モンキーセンター

特別展「環境エンリッチメント展～どうぶつたちの幸せな暮らし！～」に合わせ、ハンモックやおやつが出てくるおもちゃりなど、動物たちの暮らしを豊かにするグッズ作りをおこないました。



ホバークラフトを作ってみよう

日時：7/20（土）14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：愛知工科大学 AUT 活動部の皆さん
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

愛知工科大学の学生さんによるワークショップ。モーターを使って風をおこし、スチレン製のお皿でできたホバークラフトを浮かせる工作をしました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

プラネタリウム一般投影「月着陸から半世紀」

日時：7/20（土）～9/1（日）

対象：どなたでも

会場：名古屋市科学館 プラネタリウム

主催：名古屋市科学館

人類が月面に足跡を残して 50 年。人は宇宙ステーションに長期滞在するようになり、無人の探査機は太陽系外縁天体にまで観測範囲を広げました。

そして月探査は？ この 50 年の探査を振り返りました。



「小さな一歩、偉大な飛躍～アポロ月面着陸 50 周年～」 展示関連ブックトーク&上映会

日時：7/20（土）14:00～15:00

対象：中学生・高校生・一般

ブックトーカー：愛知県図書館職員

会場：愛知県図書館 1 階 A V ホール

主催：愛知県図書館

人間が初めて月面に降り立った記念すべき日（7/20）に開催したイベントで、図書館職員による月・宇宙をテーマにしたブックトークと「20 世紀の記録 月への挑戦／人類の偉大な一歩」（JAXA 所管映像 約 30 分）の上映を行いました。



夏休み♪みんなで楽しくまなぼうさい ～自由研究はこれで決まり！～

日時：7/20（土）、7/21（日）

対象：小・中学生

会場：名古屋市港防災センター

主催：名古屋市港防災センター

スライムで地震の揺れ方を学ぶワークショップや停電の状況が分かる暗闇体験、日本科学未来館による地震を学ぶ遠隔授業、名古屋地方気象台のミニお天気教室など様々な機関の協力のもと、防災に関するイベントを開催しました。



夏休み 20 周年特別企画 「2019 宇宙へ～無限の彼方へ思いをはせる～」

日時：7/20（土）～9/1（日）

対象：どなたでも

会場：サイエンスワールド

主催：サイエンスワールド

宇宙をテーマにしたイベントを開催する夏休み企画です。開館 20 周年イベントや、新しいサイエンスショーのお披露目など、例年以上にイベント盛りだくさんな期間となりました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

小学校低学年向け定例講座（1・2年生）かがく工作室 皿回しをつくろう

日時：7/21（日）14:00～15:00
対象：小学校低学年（1・2年生）向け
講師：浅井インタープリター
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

紙皿を使って、皿回しを作成しました。平皿と深皿の2種を作成し、各々オリジナルの絵柄を入れたり、工夫をしていました。作った後は実際に回してみました。



昼間の星をみる会

日時：7/21（日）、8/4（日）、8/25（日）、9/1（日）
11:30～15:30
対象：来館者
会場：名古屋市科学館 理工館 天文台
主催：名古屋市科学館

望遠鏡を使うと昼間に星が見られます。理工館屋上天文台の80cm望遠鏡を使って青空の中の星を見学してもらいました。入館者対象です。



ワークショップ「外来魚調査隊」

日時：7/24（水）9:30～12:00
対象：一般
講師：坂本博一（豊橋市自然史博物館 主幹学芸員）他
会場：向山大池（現地集合・解散）
主催：豊橋市自然史博物館

市内中心部のため池で市民参加型の外来魚調査を実施し、外来魚と在来魚の見分け方や生態系への影響などについて学びました。



中部サイエンスネットワーク 第1回防災・減災ワークショップ 「ヤバい！逃げる“かがく”は役に立つ」

日時：7/25（木）13:30～17:00
対象：小学4年生～中学3年生
講師：保田 真理（東北大学災害科学国際研究所）他
会場：三重大学 三翠ホール 小ホール
主催：東北大学災害科学国際研究所、（公財）中部科学技術センター、三重県環境学習情報センター

第1部「日本や世界で起こっている自然災害のはなし」「三重県で起こりうるの自然災害のはなし」を聞いて学んだあと、第2部防災スタンプラリー・体験コーナー等、第3部交流会を実施しました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

令和元年度 未来の博士を育てる科学教室

対象：小学生

会場：大垣市スイトピアセンター、主催：大垣市文化事業団

石灰を使った実験をしてみよう

日時：7/25（木）10:00～12:00

講師：矢橋工業（株）

市内採掘の石灰から作られた製品を使い、様々な実験を通して石灰の性質や活用法を学びました。



極低温の世界を体験しよう

日時：8/4（日）10:00～11:30

講師：大洋化学工業（株）・大合商会（株）

液体窒素の性質を学び、 -196°C という極低温の世界で起こる様々な現象を体験しました。



風力発電で車を走らせよう

日時：8/1（木）10:00～11:30

講師：太平洋工業（株）

発電機の機能や性質を学び、ペットボトルで作った風車で風力発電を体験しました。



おもしろ印刷パッチン LED

日時：8/5（月）10:00～11:30

講師：サンメッセ（株）

電気について学び、導電性インクを用いた用紙を使ってLEDを点灯させる実験を行いました。



第 229 回東三河サイエンスカフェ

「URL (Uniform Resource Locator) - 情報A-Z「U」の巻 -」

日時：7/25（木）18:30～20:00

対象：高校生以上

講師：河合 和久（豊橋技術科学大学 准教授）

会場：豊橋技術科学大学 豊橋駅前サテライトオフィス

主催：豊橋技術科学大学

講演会や体験講座とは違い、講師の河合和久准教授（情報・知能工学系）や他の参加者とのフランクな語らいを楽しむ「東三河サイエンスカフェ」。第 229 回のテーマは「URL」についてでした。

市民観望会「木星をみる会」

日時：7/27（土）18:45～21:00

対象：どなたでも

会場：名古屋市科学館 理工館 天文台

主催：名古屋市科学館

プラネタリウムでその時期見られる天体についての解説を聞いた後、理工館屋上天文台の 80cm 望遠鏡を見学し、星座早見盤の使い方を実践しました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

特別企画展記念講演会

「チャレンジャー海淵、なぜ世界最深の海なのか？」

日時：7/27（土）14:30～16:00

対象：一般（小学3年生以上）

講師：道林 克禎（名古屋大学大学院環境学研究科 教授）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市自然史博物館

名古屋大学大学院環境学研究科教授の道林克禎さんを講師に迎え、グアム島南西、マリアナ海溝の最南端に位置するチャレンジャー海淵がなぜ世界最深なのか、最新の研究成果を紹介していただきました。



小学校中学年向け定例講座（3・4年生）かがく教室 ゆらゆらカモメ、はばたくカモメをつくろう

日時：7/28（日）14:00～15:00

対象：小学校中学年（3・4年生）向け

講師：浅井インタープリター

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

ゴムを使って、羽ばたくカモメを作りました。カモメの羽を画用紙で作り、天井からつるしたゴムの背中につけ、下に引っ張ると、上下にカモメが動き、羽を羽ばたかせます。子供たちは、うまく羽ばたくように羽の形や位置を調整し楽しんでいました。



展示解説「GO! GO! モンスターズ」

日時：7/28（日）12:00～12:20、15:00～15:20

対象：どなたでも

講師：山中 敦子（蒲郡市生命の海科学館 館長）

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

蒲郡市制施行 65 周年・生命の海科学館開館 20 周年記念特別展「カンブリアン・キングダム」の展示解説ツアー。参加者は、5億年前の奇妙な生物たち“カンブリアン・モンスターズ”の化石と、現在の三河湾の海の生きものを見比べながら、生物多様性の変遷について学びました。



第 57 回京大モンキー日曜サロン

「アマゾンにフィールドミュージアムをつくる」

日時：7/28（日）12:30～13:15

対象：小学校高学年以上

講師：池田 威秀（京都大学野生動物研究センター 研究員）

会場：日本モンキーセンター ビジターセンター ホール

主催：日本モンキーセンター、霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院、京都大学霊長類研究所

京都大学野生動物研究センターの池田威秀氏に、ブラジル・マナウスにおける生息地型の動物園・水族館の整備プロジェクトについて講演していただきました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

解説会「ジオパークの化石大紹介」

日時：7/28（日）13:30～14:00

対象：どなたでも

講師：一田 昌宏（豊橋市自然史博物館 学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市自然史博物館

アンモナイトやフズリナなど各地のジオパークの主要な実物化石を基に解説しました。



子どもサイエンスイベント①

ラベルライター分解・組み立て教室

日時：7/31（水）13:30～15:30

対象：小学4年生～中学生

講師：間瀬 康文（ブラザー工業株式会社）

会場：名古屋市鶴舞中央図書館

主催：名古屋市鶴舞中央図書館

シールになったラベルに文字などを印刷する機械「ラベルライター」。本物の商品を分解し組み立てることで、そのしくみを学びました。なぜ入力した文字が印刷されるのか、誤って手を切らないための安全装置の働きなどに子どもたちは興味津々でした。



おじゃま虫キャラバン

ハチのからだを見てみよう

日時：7/31（水）10:00～16:00

対象：どなたでも

会場：名古屋市科学館 生命館 2 階

主催：名古屋市科学館

協力：名古屋市生活衛生センター

名古屋市生活衛生センターの協力でスズメバチをはじめとした生きた昆虫や標本、セアカゴケグモのジオラマをはじめ衛生害虫の模型などの展示、簡単な工作を行いました。また、ハチ標本の作り方についても紹介しました。



平成 31 年度 低温プラズマ科学研究センター 市民公開講座「のぞいてみよう！プラズマと生物と 医療・農業の不思議な世界」

日時：8/1（木）10:30～16:10

対象：中学生以上

講師：堀 勝（名古屋大学低温プラズマ科学研究センターセンター長・教授）、伊藤 昌文（名城大学プラズマバイオ研究センター長・教授）、水野 正明（名古屋大学附属病院先端医療・臨床研究支援センターセンター長・教授）

会場：名古屋大学 NIC

主催：名古屋大学 低温プラズマ科学研究センター

定員 40 名を超える応募があり、年齢層も 10 代～70 代まで幅広くご参加いただきました。堀勝先生、伊藤昌文先生、水野正明先生によるご講演とプラズマに関するデモ実験と充実した内容でした。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

体験！あいち少年少女発明クラブ紹介展

日時：8/1（木）、8/2（金）10:00～16:30
対象：どなたでも
会場：トヨタ産業技術記念館 エントランスロビー
主催：愛知県、（一社）愛知県発明協会、
トヨタ産業技術記念館

県内の少年少女発明クラブの作品展示や発明工作体験コーナーを設置し、発明クラブの認知度向上と発明を通じた交流を図りました。



目の仕組みを学ぼう！～目の不思議体験～

日時：8/1（木）11:00～12:00、14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：（株）ニデックの皆さん
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

（株）ニデックの皆さんによるワークショップ。目の仕組みを学んだあと、その仕組みを使った実験を行いました。大きなカメラをのぞいたり、自分で工作したりしました。



特別企画展関連事業「チリモン探し体験」

日時：8/2（金）14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：坂本 博一（豊橋市自然史博物館 主幹学芸員）
会場：豊橋市自然史博物館 講堂
主催：豊橋市自然史博物館

地元遠州灘で漁獲されたシラス（イワシ類仔魚）の中から他の小さな生き物を探しました。



図形に隠れた美しさ

日時：8/2（金）11:00～12:00、14:00～15:00
講師：黄瀬 正敏（海陽中等教育学校 数学（数楽）教諭）
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

黄瀬正文さん（海陽中等教育学校 数学教諭）によるワークショップ。算数を使って図形の仕組みを学習しました。一見難しそうに見える算数、数学の原理を身近に感じることができました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

子どもサイエンスイベント② 向陽高校科学部によるサイエンスショー

日時：8/3（土）13:30～14:30

対象：小学1年生～中学生

講師：向陽高校科学部

会場：名古屋市鶴舞中央図書館

主催：名古屋市鶴舞中央図書館

共催：向陽高校科学部

回転をテーマにしてショーを開催。ブーメランを飛ばしてジャイロ効果の説明をしたり、ビー玉ころがしや竜巻作製装置など、大きな装置を作って子どもたちに科学の楽しさを伝えました。



松坂屋小学校 第2回キッズサイエンス@サカエ 「深海のふしぎなお魚たちののはなし」

日時：8/3（土）11:00～11:45、13:30～14:15、15:00～15:45

対象：5歳～小学生

講師：田中里枝子（名古屋市鶴舞中央図書館 司書）、
坂本 博一（豊橋市自然史博物館 主幹学芸員）

会場：松坂屋名古屋店 本館5Fキッズルーム

主催：松坂屋名古屋店

協力：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部、
豊橋市自然史博物館、名古屋市鶴舞中央図書館、
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネット
ワーク、サカエ大学 Common-S.

まず、鶴舞中央図書館の司書さんが、深海の魚がテーマの絵本を2冊読み聞かせしました。その後、豊橋市自然史博物館の学芸員さんが、写真や標本をつかって、いろいろな深海魚の生態や特徴を教えてくださいました。実際の標本を触ることができ、子どもも大人も楽しんでいました。



令和元年度ひらめき☆ときめきサイエンス 「夏の星空探訪と天の川銀河ブラックホール探査」

日時：8/3（土）13:00～20:00

対象：高校生

講師：高橋 真聡（愛知教育大学教育学部教授）、齊田 浩見
（大同大学 准教授）、西山 正吾（宮城教育大学 准教授）

会場：愛知教育大学 自然科学棟

主催：愛知教育大学、日本学術振興会

「ブラックホール」について理解してもらうため、すばる望遠鏡の観測データを使い研究作業の疑似体験をしてもらいました。夕方からは天文台の大型望遠鏡による観望会を行い、宇宙に触れる良い機会となりました。

科学ふしぎ発見！ #136

日時：8/3（土）11:00～12:00、14:00～15:00

対象：どなたでも

講師：沓名 健次（安城市立桜井中学校 教員）

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

沓名健次さん（安城市立桜井中学校教諭）によるサイエンスショー。身の回りにあるものを使って面白い理科実験を行いました。参加者にとって、夏休みの自由研究のネタのヒントになりました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

第 28 回 公開セミナー「生命と宇宙環境」

日時：8/4（日）13:30～18:50

対象：高校生以上

講師：荻原 正博（国立天文台）、草野 完也（名古屋大学）、
石原大助（ISAS/JAXA）、持田 大作（名古屋市科学館）

会場：名古屋市科学館サイエンスホール および
プラネタリウムドーム（Brother Earth）

主催：名古屋大学（大学院理学研究科、宇宙地球環境
研究所）、名古屋市科学館

惑星や生命の誕生と宇宙の環境について、第一線の研究者による最先端の宇宙講義を聴き、プラネタリウムでは小惑星や系外惑星探査の現状について映像で学びました。



科学講演会「天の川を渡ったのは誰？ ～今夜見える星座と七夕のお話～」

日時：8/4（日）13:30～14:30

対象：どなたでも

会場：サイエンスワールド

主催：サイエンスワールド

元プラネタリウムの解説員による星座にまつわる講演会です。子どもたちにも分かりやすい内容で、参加者は熱心に聞いていました。



モノづくり現場体験学習 2019. 夏

日時：8/5（月）9:00～17:00

対象：小学4年生から中学3年生

会場：中日本高速道路株式会社 一宮道路管制センター
（愛知県一宮市）、E-MAC 技術研修センター（岐
阜県各務原市）

主催：（公財）中部科学技術センター

普段なかなか見ることのできない、高速道路を見守る道路管制センターと、整備や点検、管理を学ぶ技術研修センターを訪れ、高速道路の安全に関わる仕事について体験学習しました。



ペットボトルカー

日時：8/5（月）11:00～12:00、14:00～15:00

対象：どなたでも

講師：トヨタボランティアグループ「DIY」の皆さん

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

トヨタボランティアグループ DIY の皆さんによるワークショップ。ペットボトルを使って、車を作りました。軸がまっすぐなので、少し押しただけでずーっと走りました。みんな、一生懸命作っていました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

名古屋文理大学公開講座 英語って楽しい！！

会場：名古屋文理大学文化フォーラム 講習室 I

講師：田中 明子（名古屋文理大学 フードビジネス学科 教授）、深澤 明利（名古屋文理大学 情報メディア学科 助教）、
名古屋文理大学学生

主催：名古屋文理大学

～絵本を読もう～

日時：8/6（火）10:00～11:30

対象：小学1～4年生

英語の絵本を題材に、iPadを使った発音練習や絵本に出てくるパイの工作を行いました。また、学生が制作したアプリを使用して、リスニングにもチャレンジしました。



～話そう・読もう～

日時：8/7（水）10:00～11:30

対象：小学3～6年生

英語の絵本を題材に、朗読劇のナレーションを担当する体験をしました。iPadを使った発音練習や絵本に出てくるパイの工作、学生が制作したアプリを使用してのリスニングにもチャレンジしました。



みえた？みえた？みえたー\(^o^)/ ～光とレンズで遊ぼう～

日時：8/6（火）11:00～12:00、14:00～15:00

対象：どなたでも

講師：伊藤光学工業（株）の皆さん

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

伊藤光学工業（株）の皆さんによるワークショップ。いろいろな種類のレンズを見比べたり、色の三原色、光の三原色を実験を通して確認しました。小さな子供たちも真剣に実験に取り組んでいました。



第4回名工大テクノチャレンジ

日時：8/6（火）～8/8（木）

対象：小中高生

会場：名古屋工業大学

主催：名古屋工業大学技術部

共催：名古屋工業大学ものづくりテクノセンター、
電気学会東海支部

小学生から高校生を対象に「つくることや、はかることの面白さ」、「実験を行うことの楽しさ」を体験し、工学技術に親んでもらうことを目的に12のテーマについて工作や実験を行いました。



名古屋文理大学公開講座 小学生プログラミング教室

日時：8/7（水）、8/8（木）10:00～11:30

対象：小学4～6年生

講師：名古屋文理大学情報メディア学科 学生、
長谷川 聡（名古屋文理大学情報メディア学科 教授）、
小橋 一秀（名古屋文理大学情報メディア学科 教授）

会場：第1回：名古屋文理大学 文化フォーラム研修室
第2回：名古屋文理大学 FLOS 館2階

主催：名古屋文理大学

学生を講師として、小学生たちがプログラミングに挑戦。小型の「たこ焼き型ロボット『Ozobot』」を活用し、基本動作や Ozobot を活用した描画も行いました。



体験！電気・機械工学

- 基礎から学ぶ身のまわりの電子材料 -

日時：8/8（木）13:00～17:00

対象：高校生

講師：電気・機械工学科担当教職員

会場：名古屋工業大学 6号館 ほか

主催：名古屋工業大学

高校生を対象とし、講義と実験・シミュレーションを通して、私たちの身の周りにある自動車、家電品、ロボットなどにおける、電子材料の性質や応用を学んでもらうことができました。



持続可能性に貢献するコンクリート技術 — 都市構造物の今と未来 —

日時：8/8（木）13:00～16:30

対象：高校生及び一般

講師：上原 匠（名古屋工業大学大学院工学研究科 准教授）、
吉田 亮（同大学院工学研究科 准教授） 他

会場：名古屋工業大学 1号館講義室及び 24号館実験室
主催：名古屋工業大学

共催：（一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会
中部支部

高校生以上を対象とし、都市を構築する社会基盤構造物の主材料として利用されているコンクリートの観点からの講義を行い、材料開発、リサイクル、コンクリート構造物の建設と維持管理などについて学んでもらうことができました。



実用1石トランジスタラジオ作り

日時：8/8（木）14:00～15:00

対象：どなたでも

講師：平岩 和通（平岩動物病院）

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

平岩和通さん（平岩動物病院）による、トランジスタラジオを作るワークショップ。配線なども自分でを行い、はんだごてを使って仕上げていきました。ラジオの仕組みや災害時に役に立つことなども知ることができました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

第 230 回東三河サイエンスカフェ

「自動販売機 (Vending Machine) - 情報 A - Z「V」の巻 -」

日時：8/8 (木) 18:30 ~ 20:00

対象：高校生以上

講師：河合 和久 (豊橋技術科学大学 准教授)

会場：豊橋技術科学大学 豊橋駅前サテライトオフィス

主催：豊橋技術科学大学

講演会や体験講座とは違い、講師の河合和久准教授 (情報・知能工学系) や他の参加者とのフランクな語らいを楽しむ「東三河サイエンスカフェ」。第 230 回のテーマは「自動販売機」についてでした。

体験！物理工学の世界

日時：8/9 (金) 10:00 ~ 16:00

対象：高校生

講師：物理工学科担当教員

会場：名古屋工業大学 1 号館及び 2 号館 ほか

主催：名古屋工業大学

高校生を対象とし、自然科学の基礎から最先端にわたる物理工学科の現場を紹介し、私たちの生活で利用されている様々な材料や計測技術の基礎を学んでもらうことができました。



名古屋市西生涯学習センター連携講座

「シニア世代の心と体を健康に」

日時：8/9 (金)、8/23 (金)、8/30 (金)、9/6 (金)、
9/13 (金) 10:00 ~ 12:00

対象：一般

講師：名古屋文理大学短期大学部 教員

会場：名古屋市西生涯学習センター

主催：名古屋市西生涯学習センター

高齢者に対し、食事摂取に始まり、こころの健康、間食のとり方、運動といった多岐にわたる健康のテーマについて解説をし、低栄養を防ぐための調理実習も行いました。



体験！電気・機械工学

- 基礎から学ぶ身のまわりの機械の不思議 -

日時：8/9 (金) 10:00 ~ 16:00

対象：高校生

講師：電気・機械工学科担当教職員及び外部講師

会場：名古屋工業大学 3 号館 ほか

主催：名古屋工業大学

高校生を対象とし、講義と実験・シミュレーションを通して、私たちの身の周りにある自動車、家電品、ロボットなどにおける機械のしくみを学び、ものづくりでのアイデア創出とそれを実現することの楽しさを体験してもらうことができました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

ゲームをするなら GEO ! パート 2

日時：8/9（金）11:00～12:00、14:00～15:00

対象：どなたでも

講師：愛知県立豊橋東高等学校 GLOBE の皆さん

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

豊橋東高等学校の生徒による、オリジナルカードゲーム「GEO」の紹介と、実際に参加者とのゲーム実施を行いました。カートゲームを通じて、東三河ジオパーク構想の活動を一般に知ってもらうことができました。



あいちロボットサマー 「ロボット施設見学ツアー」

日時：8/9（金）、8/10（土）、8/20（火）、8/27（火）、
8/28（水）、8/31（土）

（午前の部）8:15～12:30、（午後の部）13:45～18:00

対象：愛知県内に在住・在勤・在学の方どなたでも

会場：愛知県内 藤田医科大学病院（豊明市）ほか

主催：ロボカップアジアパシフィック 2020 あいち

開催委員会（愛知県）

ロボットが活用されている県内施設をバスで巡るツアーを実施しました。お子様連れのご家族に多く参加していただき、さまざまなロボットと触れ合っていました。



市民観望会「木星と土星をみる会」

日時：8/10（土）18:45～21:00

対象：どなたでも

会場：名古屋市科学館 理工館天文台

主催：名古屋市科学館

プラネタリウムでその日に見る天体についての解説を聞いた後、理工館屋上天文台の 80cm 望遠鏡や、星のひろばに並べた望遠鏡を使って、天体を観望します。木星と土星を楽しみました。



特別企画展関連事業「砂の中から微小貝を探そう」

日時：8/10（土）14:00～15:00

対象：どなたでも

講師：西 浩孝（豊橋市自然史博物館 学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館 講堂

主催：豊橋市自然史博物館

貝の採集を体験するため、貝殻の混じった砂の中から微小貝のソーティングを行い、見つけた貝の名前を調べました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

令和元年度 ひらめき☆ときめき サイエンス 「フィールドワークに行こう！ —地層と化石の調査から大地の成り立ちを探る—」

日時：8/10（土）9:00～17:30
対象：小学5・6年生、中学生
講師：星 博幸（愛知教育大学教育学部 教授）
会場：（受付）愛知教育大学自然科学棟、
（観察）岐阜県瑞浪市
主催：愛知教育大学、日本学術振興会

大学実習室で地層と化石の説明を聞いた後、各自で粒度板を作成し、野外学習地でそれを用いて地層の観察・岩石鑑定にチャレンジしました。また、岩石ハンマーで化石を採取し、過去の環境の復元も行いました。

マイナス 196 度の不思議な世界！！

日時：8/10（土）11:00～12:00、14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：岩山 勉（愛知教育大学教授）、愛知教育大学学生会
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

愛知教育大学の岩山勉さんと同大学の大学生の皆さんによるサイエンスショー。液体窒素を使って、身近なものを凍結させる実験では、花やゴムボールが一瞬で凍り、くしゃくしゃに崩れる様子に参加者から驚きの声が上がりました。



小学校高学年向け定例講座（5・6年生）理科実験室 アフリカの楽器カリンバをつくろう～振動と共鳴～

日時：8/11（日）14:00～15:00
対象：小学校高学年（5・6年生）向け
講師：浅井インタープリター
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

指ではじいて音を出す、アフリカの楽器カリンバを作りました。音階にするにはどうすればいいか、音がうまく響くにはどうすればいいかなど、振動と共鳴についても学習しました。



展示解説「GO! GO! モンスターズ」

日時：8/11（日）12:00～12:20、15:00～15:20
対象：どなたでも
講師：山中 敦子（蒲郡市生命の海科学館 館長）
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

蒲郡市制施行 65 周年・生命の海科学館開館 20 周年記念特別展「カンブリアン・キングダム」の展示解説ツアー。参加者は、5 億年前の奇妙な生物たち“カンブリアン・モンスターズ”の化石と、現在の三河湾の海の生きものを見比べながら、生物多様性の変遷について学びました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

ワークショップ「ティラノサウルスの歯を作ろう！」

日時：8/12（月・休）、8/13（火）13:30～15:00
対象：どなたでも
講師：安井 謙介（豊橋市自然史博物館 主任学芸員）
会場：豊橋市自然史博物館 学習室 1
主催：豊橋市自然史博物館

参加者にティラノサウルスの歯型を作ってもらい、その特徴を学んでいただきました。また、常設展示室の骨格標本を用いて、歯以外の体の特徴も紹介しました。



理科好き先生 とっておきの理科実験

日時：8/12（月）14:00～15:30
対象：どなたでも
講師：理科サークル TOSS 三河牡丹の皆さん
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

3名の理科教員による実験のワークショップ。糸電話、人工いくら、ドライアイスを使った理科の実験を行いました。工夫を凝らした内容で、参加者は大盛り上がりでした。



石っこ星人をつくろう！

日時：8/13（火）、8/20（火）
13:30～14:00、14:30～15:00
対象：どなたでも
講師：柿澤 浩子（石っこプロジェクト）
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

火成岩と玄武岩の成り立ちの紙芝居で石について学習した後、自分のオリジナルの石のマスコット「石っこ星人」を作成しました。



応援！はやぶさ2 隕石をさがそう！

日時：8/14（水）、8/15（木）11:00～15:00
対象：どなたでも
講師：山中 敦子（蒲郡市生命の海科学館 館長）
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

小石の中から本物の隕石を探すWS。参加者は、磁石などを使って、本物の隕石を探し出し、表面の観察などを行いました。自分で探すということもあり、大盛り上がりでした。

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

氷と〇〇で、ひえひえアイスクリームをつくろう！

日時：8/16（金）11:00～12:00、14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：池谷 知夏「りかたまクラブ」（国立科学博物館
認定サイエンスコミュニケーター）
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

食塩と氷を使って冷却し、アイスクリームを作りました。氷に食塩をかけることにより、想像以上に冷たくなっていることに参加者は驚いていました。



科学実験を楽しく学んで、君の未来を輝かせよう！

日時：8/17（土）11:00～12:00、14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：（株）東海分析化学研究所の皆さん
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

東海分析化学研究所（株）の皆さんによるワークショップ。分析のノウハウを使った科学実験を複数行いました。においの分析の実験では、模擬的な香りを実際に自分の鼻でかいだりと小さなお子さんでも楽しむことができる内容で、参加者は盛り上がり実験に参加していました。



ワークショップ「小さな鉱物を探してみよう」

日時：8/17（土）14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：加藤 千茶子（豊橋市自然史博物館 主任学芸員）
会場：豊橋市自然史博物館 学習室 1
主催：豊橋市自然史博物館

目に見えない大きさから砂粒大までの鉱物を観察したり、風化した花崗岩から鉱物を取り出したり、実験や観察を交えて、鉱物の特徴を探りました。



夏休み 発見☆体験ミュージアム

日時：8/17（土）、8/18（日）9:30～16:00
対象：小中学生
会場：トヨタ産業技術記念館 大ホール
主催：トヨタ産業技術記念館

小中学生を対象に、モーターを使った工作など3種類のモノづくりを体験して頂きました。試行錯誤しながら根気良く取り組み、完成時は達成感いっぱい！時には親子で協力するシーンもあり、笑顔が溢れる2日間でした。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

夏だ！ワクワク科学館まつり 2019

対象：どなたでも

会場：メタウォーター下水道科学館あいち、主催：メタウォーター下水道科学館あいち

ちりめんじゃこから海の生き物をさがそう！

日時：8/17（土）10:00～16:00

講師：日比野 久美子（名古屋文理大学短期大学部 教授）、
市原 俊（名古屋文理大学短期大学部 助教）

精製前のちりめんじゃこの中に混在している様々な海洋生物を探して観察することで、生き物の分類、多様性、生態系などについて考えました。



ワクワク科学工作

日時：8/18（日）10:00～15:30

講師：名古屋文理大学サイエンスサークル

モールのヘビを動かす笛を作りました。声を送り込むことでその振動により紙コップ上のヘビが回る仕組みで、参加者は驚くとともに身近な科学を感じていました。



小学校低学年向け定例講座（1・2年生）かがく工作室 いろいろな「こま」を作って遊ぼう

日時：8/18（日）14:00～15:00

対象：小学校低学年（1・2年生）向け

講師：浅井インタープリター

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

爪楊枝で作った小さなコマ、ガチャガチャで作った逆さゴマなど身近な材料でバリエーション豊かなコマを作りました。よく回るようにするためにはどうしたらいいかなど、それぞれ工夫をしていました。



食虫植物の不思議を知ろう！

日時：8/18（日）16:00～16:30

対象：どなたでも

会場：東山植物園 植物会館前

主催：名古屋市東山動植物園 東山植物園

東山植物園の植物管理人が、虫を捕まえる不思議な植物「食虫植物」についてのトークを行いました。

いろいろなタイプの食虫植物を実際に見たり触れたりして、虫の捕まえ方の違いなどを知っていただきました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

こんな自由研究は？～セミのぬけがら教室～

日時：8/19（月）11:00～12:00、14:00～15:00

対象：どなたでも

講師：相澤 毅（蒲郡市立図書館 司書）、
浅井インタープリター

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

セミの抜け殻を観察し、セミの種類を調べたり、セミの秘密について学習しました。じっくり観察し、セミに対する興味を深められる講座となりました。



3D 工房

日時：8/20（火）10:00～17:00

対象：高校生以上

講師：山口 隆正（名古屋大学職員）他

会場：名古屋大学工学部7号館、理学部E館、理学南館

主催：名古屋大学 理学部 第一・第二装置開発室

共催：名古屋大学 理学部 技術連絡委員会

3D プリンタに関する研究・加工法を教職協働で、活用事例を産学連携で講演し、名大科学部の学生も運用参加の体制により充実したものづくり実習講座を実現しました。3D プリンタ発明者の参加もあり貴重な機会となりました。



名古屋市立大学 ひらめき☆ときめきサイエンス 「病気から体をまもる研究を丸ごと体験してみよう!!」

日時：8/20（火）9:00～16:15

対象：高校生

講師：酒々井 眞澄（名古屋市立大学大学院医学研究科 教授）

会場：名古屋市立大学桜山キャンパス 医学研究科・

医学部研究棟 11 階 講義室 A

主催：名古屋市立大学、日本学術振興会

病態モデルに基づき細胞や臓器組織、動物行動の観察、薬物による効果判定等の実験を行いました。科学の面白さを感じながら、病気の起きるしくみや、結果をいかにして病気の治療・予防に結びつけるかを考えました。



名大生による夏休み子ども研究アドバイス会

日時：8/20（火）～8/22（木）10:00～16:00

対象：小学1年～中学3年生

講師：名大生・名大博物館教員など

会場：名古屋大学博物館展示室

主催：名古屋大学博物館

名大博物館は「次世代教育・地域に活かす」をテーマに、大学生らの自発的な社会貢献活動をサポートしています。本会では、名大生らに研究を意識した考え方を学んだ子ども達から、自由研究の快挙の知らせが届いています。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

名古屋文理大学公開講座 「コマ撮り動画を作ろう！！」

日時：8/21（水）10:00～11:30
対象：小学生
講師：木村 亮介（名古屋文理大学情報メディア学科 助教）
会場：名古屋文理大学文化フォーラム
主催：名古屋文理大学

iPadを使ったアニメーション制作の基本を学び、各タブレットを組み立てながらシーンをつくり、5秒程の動画を制作しました。



電気のしくみを学ぼう！

日時：8/21（水）11:00～12:00、14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：中部電力（株）の皆さん
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

中部電力（株）の皆さんによるワークショップ。身近に使っている電気。その電気がどのようにして作られているのかを模型などを使って学習しました。あまりなじみのない発電方法も、わかりやすい模型で理解することができ、参加者からは、時折驚きの声が上がっていました。



ひらめけ！かがやけ！かがくの力

日時：8/22（木）11:00～12:00、14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：竹本油脂（株）の皆さん
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

竹本油脂（株）の皆さんによるワークショップ。界面活性剤とはどんなものかなどの説明を受けた後、仕組を利用した実験を複数行いました。特に人が入ることができるくらい大きなシャボン玉づくりは大人気でした。



名古屋市立大学 第145回サイエンスカフェ in 名古屋 「じゅげむ じーのむ えびじーのむ ～長い長いゲノムの話～」

日時：8/23（金）18:00～20:00
対象：一般
講師：田上 英明（名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科 准教授）
会場：7th CAFE（セブンスカフェ）
主催：名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科

最近よく取り上げられているゲノム編集について、品種改良から遺伝子組換え技術、作物や家畜の改良、バイオハッカーやゲノム編集ベビー等を取り上げ、生命科学と安全性、倫理性などについて議論しました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

名工大テクノチャレンジ mini 空気でものを動かそう

日時：8/23（金）10:00～12:00
対象：小学1年～3年
講師：南口 泰彦（名古屋工業大学技術部計測分析課）
会場：名古屋工業大学 24号館 116号室
主催：名古屋工業大学技術部

風船を使って簡単なホバークラフトとヘリコプタ、空気砲の作成を体験したほか、空気がどんな力を持っているのか体験する実験も行いました。



名工大テクノチャレンジ mini 磁石で科学実験

日時：8/23（金）13:00～16:00
対象：小学1年～6年
講師：祖父江 孝之（名古屋工業大学技術部装置開発課）
会場：名古屋工業大学 52号館 5215号室
主催：名古屋工業大学技術部

小学生を対象に磁石の吸着力、反発力を利用した装置（ガウス加速器、磁力で浮遊する風車）の作製を体験したほか、磁石と電池を組み合わせた実験（単極モーター作製）を行いました。



ヒトのソシキをつくってみよう！

日時：8/23（金）10:30～11:30、14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：（株）ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングの皆さん
会場：蒲郡市生命の海科学館
主催：蒲郡市生命の海科学館

（株）ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングの皆さんによるワークショップ。ヒトの組織を増やす技術を使った実験を行いました。かなり高度な内容の実験でしたが、丁寧な説明で子どもたちも理解することができ、有意義な時間となりました。



市民観望会「土星と木星をみる会」

日時：8/24（土）18:45～21:00
対象：どなたでも
会場：名古屋市科学館 理工館天文台
主催：名古屋市科学館

プラネタリウムでその時期見られる天体についての解説を聞いた後、理工館屋上天文台の80cm望遠鏡を見学し、星のひろばに並べた望遠鏡で地上の景色を眺めてみました。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

解説会「ジオパークの「石」紹介します」

日時：8/24（土）13:30～14:00

対象：どなたでも

講師：加藤 千茶子（豊橋市自然史博物館 主任学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市自然史博物館

東三河地域や日本にあるジオパークを代表する特徴的な岩石や鉱物を実物に触れながら紹介しました。



第 58 回京大モンキー日曜サロン

「ゾウの声を聴こう：

ゾウどうしはどんなふうに会話するの？」

日時：8/25（日）12:30～13:15

対象：小学校高学年以上

講師：ナチケータ・シャルマ（京都大学野生動物研究センター 大学院生）

会場：日本モンキーセンター ビジネスセンターホール

主催：日本モンキーセンター、霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院、京都大学霊長類研究所

京都大学野生動物研究センターのナチケータ・シャルマ氏がゾウのコミュニケーションについて講演しました。通訳付きの英語のトークでしたが、参加者は興味深く聞き入っていました。



特別企画展解説会「深海の恵み」

日時：8/25（日）13:30～14:00

対象：どなたでも

講師：西 浩孝（豊橋市自然史博物館 学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市自然史博物館

特別企画展「深海の玉手箱」会場内で、食用にされる深海生物をはじめとする深海の恵みについて、パネルで紹介しきれなかった詳しい内容や、展示物製作などの準備段階での話も交えながら解説をしました。



古川為三郎サイエンス講演会

「アホウドリ移住計画はどこまで進んだ？」

日時：8/25（日）14:00～15:30

対象：どなたでも

講師：出口 智広（兵庫県立大学大学院 准教授）

会場：名古屋市科学館 生命館 地下2階 サイエンスホール

主催：名古屋市科学館

兵庫県立大学の出口智広先生をお迎えし、絶滅寸前から5000羽以上まで回復させたアホウドリの保全事業の最先端のお話を伺いました。会場からは老若男女問わず質問も多く寄せられ、盛況でした。



夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

あいちロボットサマー 「ロボカップ体験イベント」

日時：8/25（日）、8/26（月）10:00～17:00

対象：どなたでも

会場：イオンモール大高 1階ブルーコート

主催：ロボカップアジアパシフィック 2020 あいち
開催委員会（愛知県）

ロボカップサッカーなどのロボカップ競技のデモンストラーションやロボットの操作体験、ロボットワークショップ、ロボットのダンスショーなどを実施し、たくさんのお客様に御来場いただきました。



宇宙でも活躍！？フシギおり紙にチャレンジしよう

日時：8/26（月）14:00～15:00

対象：小学生以下

講師：杉浦 清治（元繊維技術センター長）

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：蒲郡市生命の海科学館

杉浦清治さんによるワークショップ。長方形の紙を折って組み合わせるだけで、くるくる回る不思議なおもちゃができました。参加者は一生懸命取り組んでいました。



豊橋技術科学大学 Summer TECH-CAMP 2019

日時：8/27（火）～8/29（木）10:00～16:00

対象：高校生

会場：豊橋技術科学大学

主催：豊橋技術科学大学

愛知県内と静岡県西部地域の12校34名の高校生が選択した6テーマに分かれ、各研究室で高度な実験実習を体験し、技術科学への理解を深めました。



令和元年度ひらめき☆ときめきサイエンス 「天気予報のツボ」：実況・予報データの 分析実習や気象実験と合わせて学ぶ」

日時：8/28（水）10:00～16:30

対象：高校生（中学生も可）

講師：田口 正和（愛知教育大学教育学部 准教授）他

会場：愛知教育大学 自然科学棟 5階

主催：愛知教育大学、日本学術振興会

天気予報の実体・仕組みについて、中高生にも分かりやすく解説がされました。参加者たちは、気象予報士の先生の講義・実験から天気変化の読み取り・予報文作りを学び、天気予報の作成・検証に挑戦しました。

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2019

ごまレッスン！

日時：8/28（水）11:00～12:00、14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：竹本油脂（株）の皆さん
会場・主催：蒲郡市生命の海科学館

竹本油脂（株）の皆さんによるワークショップ。ゴマ油ができるまでの説明を実際のゴマを使ったりして聞いたりして知識を深めました。自分でゴマをすり、ゴマから油を抽出することの体験を行いました。



ふわふわワンダーランド

日時：8/29（木）14:00～15:00
対象：どなたでも
講師：小長谷専門嘱託員
会場・主催：蒲郡市生命の海科学館

食器用スポンジを使って、パペットを作るワークショップ。ふわふわしているものはどんな秘密があるのかなど、身近なふわふわしたものへの興味を深めることができました。ワークショップでは、個性豊かなパペットが出来上がりました。



夜間投影「宇宙のひろがり」

日時：8/30（金）18:30～
対象：高校生以上
会場：名古屋市科学館 プラネタリウム
主催：名古屋市科学館

大人限定のプラネタリウムです。身近な世界から宇宙の果てまで、宇宙の広がりを映像で体験しました。

名古屋市科学館・中京大学連携講座 「虹色の金属結晶を育成しよう」

日時：8/31（土）13:00～16:30
対象：中学生と保護者、高校生
講師：田口 博久（中京大学 教授）他
会場：名古屋市科学館 6階 第1実験室
主催：名古屋市科学館、中京大学人工知能高等研究所

金属ビスマスを加熱溶融して液体状にしてから自然冷却する過程で結晶ができる実験を、高温に注意して行いました。液体ビスマスに入れたピンセットの先と、カップの壁に成長してできた美しい結晶を持ち帰りました。



光のふしぎ

日時：9/1（日）14:00～15:00
講師：海陽中等教育学校4年（高校1年）の皆さん
会場・主催：蒲郡市生命の海科学館

海陽学園の生徒の皆さんによるワークショップ。光がまっすぐ進む様子を牛乳を使って観察したり、光の三原色をライトを使って実験したりしました。小さな年齢の参加者も、実験を通して楽しむことができました。



ぶらぶら♪蒲郡 海めぐりジオツアー 2019

日時：9/1（日）10:00～15:30
対象：小学生以上
会場・主催：蒲郡市生命の海科学館

蒲郡市の西浦半島で岩石と生物の観察を行い、三河湾の魚介に舌鼓を打ちつつ、地域の大地と生態系の成り立ちについて学びました。参加者の皆さんは歓声を上げながら採集を楽しみ、大地の成り立ちと生物多様性についての学びを深めてくれました。

3-2. 展覧会

企画展「アナタの知らない月世界-The Moon-」

期間：1/26（土）～9/16（月・祝）
対象：どなたでも
会場：蒲郡市生命の海科学館 3F 展示室
主催：蒲郡市生命の海科学館
協力：岐阜聖徳学園大学

月とその成り立ちにまつわる、最新の科学を紹介する企画展。月からやって来た月隕石や、最新の探査データで作成した月の3Dモデルなどを展示しました。



特別展「絶滅動物研究所」

期間：7/6（土）～9/8（日）
対象：どなたでも
会場：名古屋市科学館 理工館地下2階イベントホール
主催：名古屋市科学館、中京テレビ放送
特別協力：東山動植物園

人間のせいで絶滅したり絶滅の危機に瀕している世界や日本の動物達を貴重な標本とともに紹介し、併せて絶滅危惧種の保全の取り組みを東山動物園を中心に取り上げて展示しました。



開館5周年記念特別展 第24回企画展 「この男がジブリを支えた。近藤喜文展」

期間：7/6（土）～9/16（月・祝）
対象：一般
会場：三重県総合博物館
主催：近藤喜文展実行委員会（三重県総合博物館、中京テレビ放送）
共催：中日新聞社

スタジオジブリ協力のもと、日本屈指のアニメーター・近藤喜文の仕事を、原画やキャラクターデザインのスケッチなどで紹介しました。唯一の長編監督作品「耳をすませば」をはじめ、多数の作品について展覧し、アニメーションの奥深さや、日常を真摯に見つめ描き出す卓越した技術をお楽しみいただきました。



特別企画展「深海の玉手箱」

期間：7/12（金）～9/1（日）
対象：どなたでも
会場：豊橋市自然史博物館 特別企画展示室
主催：豊橋市自然史博物館

深海の環境、その探査の方法、そこに生息するさまざまな生物や深海から得られる恵みについて、標本や模型、解説パネル等により紹介しました。



震災とぼうさいカルタ展

期間：7/18（木）～9/1（日）
対象：どなたでも
会場：名古屋市港防災センター
主催：名古屋市港防災センター

「震災」に関連する言葉・絵が登場するかるたや、防災啓発を目的として作成されたかるたを、解説とともに紹介しました。また、現在作成中である「伊勢湾台風かるた」の一部と、読み札の一般募集も行いました。



企画展「ジオパークを知ろう！」

期間：7/20（土）～9/29（日）
対象：どなたでも
会場：豊橋市自然史博物館 イントロホールほか
主催：豊橋市自然史博物館

東三河ジオパーク構想や日本のジオパークの見どころなどを展示で紹介しました。また、東三河ジオパーク構想の活動に関わっている博物館や高校生、当館ボランティアなどによるワークショップを開催し、その魅力を多面的に紹介しました。



中部大学蝶類研究資料館企画展 「藤岡蝶類コレクションと蝶学のたのしみ」

期間：7/22（月）～8/30（金）
対象：どなたでも
会場：中部大学 名古屋キャンパス 蝶類研究資料館
主催：中部大学
共催：昆虫 DNA 研究会、三河昆虫研究会

今年度は、藤岡コレクションの蝶標本（解説は「昆虫 DNA 研究会」が担当）、三河昆虫研究会の昆虫標本の展示とバーチャルコーナーを設置し、小学生からシニアの方まで多くの方にご来館いただきました。

サイエンスカフェ

日時：7/28（日）10:30～12:30
講師：小長谷 達郎（基礎生物学研究所）、
山下 興亜（中部大学前学長、名誉学事顧問）
会場：中部大学 名古屋キャンパス 6階 大ホール

昆虫 DNA 研究会公開シンポジウム

日時：8/24（土）13:00～16:00
会場：中部大学 名古屋キャンパス 6階 大ホール

4. あいちサイエンスフェスティバル 2019 イベント報告

4-1. ASF サイエンストーク

愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

避難の科学 ～津波からかきこく逃げる～

日時：10/7（月）18:30～20:00

対象：高校生～一般

ゲスト：清水 宣明（愛知県立大学看護学部 教授）

会場：三井住友銀行 SMBC パーク栄

主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

協力：愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

津波から逃げるには、最後は垂直避難をして、絶対に地上で津波を受けてはいけないと、東日本大震災の被害検証を元に説明されました。身近な問題を具体的に考える良い機会となり、会場からたくさんの質問が出されました。



愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

宇宙船地球号の新たな操縦法を考える 「地球未来社会設計学」

日時：10/8（火）18:30～20:00

対象：高校生～一般

ゲスト：井上 徳之（中部大学超伝導・持続可能エネルギー研究センター 教授）

会場：Cafe & Bar Perms（パームス）

主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

協力：愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

中部大学で実験が進められている、超伝導による直流送電開発についてお話いただきました。日本列島を縦断する送電幹線の建設によって再生可能エネルギー普及が進むなど、将来のエネルギー計画が、夢を持って語られました。



原始生命の生存戦略

—小惑星衝突イベントを生き抜く！

日時：10/17（木）18:30～20:00

対象：高校生～一般

ゲスト：杉谷 健一郎（名古屋大学大学院環境学研究所 教授）

会場：文化系飲食店「ボクモ」

主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

小惑星が頻繁に地球に衝突していた太古代の地層から発見されたレンズ状微生物の化石の分析を元に、当時の原始生命がどのように生き延びたのかについて考えました。オーストラリアでのフィールドワークの様子など、ロマンあふれるお話を楽しみました。



顕微鏡で覗く宇宙 ～隕石 とはやぶさ2～

日時：10/24（木）18:30～20:00

対象：高校生～一般

ゲスト：山中 敦子（蒲郡市生命の海科学館 館長）

会場：文化系飲食店「ボクモ」

主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

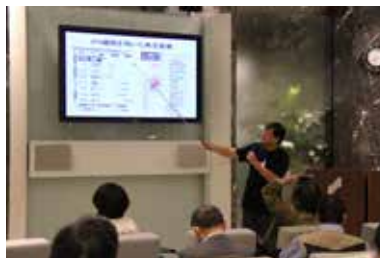
隕石は小惑星が起源で、その分析によって太陽系の始まりがわかることや、「はやぶさ2」への期待などについて、熱く語られました。「系外惑星」に関する今年のノーベル物理学賞にも乾杯し、宇宙に思いをはせるお話でした。



iPS細胞を利用した視床下部 - 下垂体の医療

日時：10/29 (火) 18:30 ~ 20:00
 対象：高校生～一般
 ゲスト：須賀 英隆 (名古屋大学大学院医学研究科 准教授)
 会場：三井住友銀行 SMBC パーク栄
 主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

ホルモンを分泌する視床下部や下垂体の再生医療について最新の研究状況をお話いただきました。実用化まではまだ時間がかかりますが、参加者からは、研究の進展を期待する感想がたくさん寄せられました。



愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

地域に喜ばれる風力発電とは

日時：10/30 (水) 19:00 ~ 20:15
 対象：高校生～一般
 ゲスト：本巢 芽美 (名古屋経済大学経済学部 准教授)
 会場：S.Core (エスコア)
 主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
 協力：愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

地元の反対運動が起こることが多い風力発電について、問題点や批判を整理し、地域に喜ばれている事例も紹介しました。質疑応答を通じて、業者だけでなく行政にも課題があることを確認しました。



物質なんでも鑑定団！質量分析！

日時：10/31 (木) 18:30 ~ 20:00
 対象：高校生～一般
 ゲスト：桑田 啓子 (名古屋大学トランス
 フォーマティブ生命分子研究所 特任助教)
 会場：文化系飲食店「ボクモ」
 主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

質量分析計や研究のお話はもとより、学童保育、趣味、ワークライフバランスのお話など、話題は多岐に渡り、ゲストの人柄と食事を楽しみながら、ユニークなサイエンストークとなりました。



見えないけれど美しい、有機分子の「かたち」 ～くすりと有機化学～

日時：11/5 (火) 18:30 ~ 20:00
 対象：高校生～一般
 ゲスト：横島 聡 (名古屋大学創薬科学研究科 教授)
 会場：Cafe & Bar Perms (パームス)
 主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

有機合成による創薬研究過程についてお話いただきました。立体的な分子構造や、29段階の分子合成過程を表現したアニメーションに参加者も見入り、有機分子の形の美しさの一端を感じることができました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

図書館サイエンス夜話 第一夜

空気を肥料とする夢の作物への挑戦

日時：11/7 (木) 18:30 ~ 19:45
対象：高校生以上を想定
ゲスト：藤田 祐一 (名古屋大学大学院生命農学研究科
ゲノム情報機能学研究室 教授)
会場：名古屋市鶴舞中央図書館
主催：名古屋市鶴舞中央図書館
共催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

農作物の成長に欠かせない窒素。膨大なエネルギーを使う工業的窒素固定ではなく、遺伝子改良による窒素固定を研究されている先生の熱い思いが伝わるお話でした。



RNA 創薬 —生命をだまして薬をつくる—

日時：11/12 (火) 18:30 ~ 20:00
対象：高校生～一般
ゲスト：阿部 洋 (名古屋大学創薬科学研究科 教授)
会場：Cafe & Bar Perms (パームス)
主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

近年注目されている、DNA や RNA を用いた創薬研究について、その原理や最新の研究状況などを解説しました。遺伝子治療の倫理的問題などにも触れ、今後の創薬研究のあり方についても議論しました。



図書館サイエンス夜話 第二夜

どんぐりをめぐる生き物たちの戦略

日時：11/14 (木) 18:30 ~ 19:45
対象：高校生以上を想定
ゲスト：柏木 晴香 (名古屋市科学館 学芸員)
会場：名古屋市鶴舞中央図書館
主催：名古屋市鶴舞中央図書館
共催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

実際にどんぐりとゾウムシ (どんぐりに寄生する虫) を手に取りながら、まだまだ謎の多いどんぐりについてのお話を伺いました。フィールドワークの楽しさと難しさを知ることができました。



心不全パニック (=爆発的流行) : 心不全の症状と最新の治療法

日時：11/19 (火) 18:30 ~ 20:00
対象：高校生～一般
ゲスト：秋田 利明 (名古屋大学医学部附属病院・
心臓外科 特任教授)
会場：三井住友銀行 SMBC パーク栄
主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

心不全について、ゲストが取り組む「心臓サポートネット治療」を含めた様々な治療法が紹介されました。また、最適な治療法である心臓移植が日本で進まない理由についても、参加者とともに考えました。



名大カフェ "Science, and Me"

発達障害の原因メカニズムを解き明かせ！ ～治療法開発への挑戦～

日時：11/20（水）19:00～20:15

対象：高校生～一般

ゲスト：辻村 啓太（名古屋大学高等研究院 /
医学系研究科 特任助教）

会場：S.Core（エスコア）

主催：サカエ大学 Common-S.

協力：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

レット症候群を中心に、発達障害の原因メカニズムを解明する研究の最先端について紹介しました。動物実験の動画も紹介され、参加者からは研究の進展を期待する声が寄せられました。



図書館サイエンス夜話 第三夜

AI と IoT で変革する未来の “無意識な” 医療とヘルスケア

日時：11/21（木）18:30～19:45

対象：高校生以上を想定

ゲスト：新津 葵一（名古屋大学大学院工学研究科 准教授
JST・さきがけ研究員（兼任）、JST・AIP ネット
ワークラボさきがけ研究員（兼任））

会場：名古屋市鶴舞中央図書館

主催：名古屋市鶴舞中央図書館

共催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

血糖値測定が可能なコンタクトレンズの研究についてのお話。違和感なく、高額にならず、身体にも影響の少ないものを開発するための試行錯誤がわかる内容でした。会場から多くの質問が飛び交い、双方向の学びの場となりました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

4-2. 子どもも楽しめるサイエンスとものづくりイベント大集合！



集まれ！！未来の科学者たち

日時：9/29（日）10:00～16:30

対象：どなたでも

会場：イオンモールナゴヤドーム前

主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

共催：愛知県、協力：サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）、中部大学、名古屋大学博物館

液体窒素の実験ショー

時間：①11:00～11:40 ②13:00～13:40

講師：サイエンスワールド
（岐阜県先端科学技術体験センター）

ステージ上で液体窒素を使ったいろいろな実験を実演しました。会場の子どもも参加して冷やした葉っぱやボールをバリバリに割ったり、凍った雑巾で釘を打ちつけたりして、液体窒素の不思議な世界を楽しみました。



パッチンカエルを作ろう！

時間：10:00～13:00

講師：中部大学科学物理実験会

切った牛乳パックと輪ゴムを使って、飛び跳ねるおもちゃを作りました。小さいお子さんもお絵かきを楽しむことができ、たくさんのお親子が参加してくれました。



出張！名大博物館

時間：14:00～16:30

講師：名古屋大学博物館

カニや骨の標本、土器、ウミユリなど、博物館資料の展示と、顕微鏡を覗いたり、土器に縄目をつけたりするハンズオンを、多くのお客さんが楽しみました。学生スタッフも積極的にお客さんとコミュニケーションし、対話的な出張博物館となりました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

蒲郡市制施行 65 周年・蒲郡市生命の海科学館 20 周年 記念特別展 カンブリアン★キングダム ～アノマロカリスとなかまたち～

日時：7/13（土）～11/24（日）9:00～17:00
対象：どなたでも
会場：蒲郡市生命の海科学館 3F 科学ひろば
主催：蒲郡市生命の海科学館

5億年前の奇妙な生物たち“カンブリアン・モンスターズ”の化石を中心に、カンブリア爆発まで、及びカンブリア爆発以後の生物多様性の変遷について紹介する企画展を開催しました。



企画展「国際周期表年 2019 特別展」

日時：9/21（土）～9/29（日）9:30～17:00
対象：どなたでも
会場：名古屋市科学館 イベントホールロビー
主催：名古屋市科学館

元素周期表 150 周年を記念して制定された IYPT2019 の関連イベントとして全国を巡回した「国際周期表年 2019 特別展」を開催しました。周期律発見者のメンデレーエフや最新の元素研究などを紹介し大盛況でした。



中京テレビ開局 50 年企画 チュウキョ〜くん 科学だいすきラボ

日時：9/21（土）～9/23（月・祝）10:00～16:30
対象：どなたでも
会場：中京テレビ放送 本社 1F
主催：中京テレビ放送

米村でんじろうプロデュースはぴエネブース、キャッチ！気象予報士石橋武宜のお天気実験ショー、厚切りジェイソンの絶好調！プログラミング教室など中京テレビの人気コンテンツによるイベントを実施しました。



世界キツネザルフェスティバル in JMC 2019

日時：10/1（火）～10/31（木）10:00～17:00
対象：どなたでも
会場：日本モンキーセンター
主催：日本モンキーセンター

「マダガスカルガイドツアー」「スタンプラリー」「キツネザルの BINGO」など、各種イベントを通してキツネザルについて知ってもらう取り組みをおこないました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

青少年のための科学の祭典 2019 名古屋大会

日時：10/5（土）、10/6（日）9:30～17:00

対象：どなたでも

会場：名古屋市科学館 / でんきの科学館

主催：「青少年のための科学の祭典」名古屋大会実行委員会 / （公財）中部科学技術センター / （公財）日本科学技術振興財団・科学技術館 / 名古屋市科学館 / 中日新聞社

出展ブースの演示者のご活躍により、参加者に科学の面白さを体験してもらう機会となりました。多くの参加者から「科学って面白い!」「楽しみ。また来たい。」という声をいただき、大変盛況でした。



親子でサイエンストーク

私たちの動物園：見る人のため、生活する動物のため

日時：10/27（日）13:30～15:00

対象：親子

講師：上野 吉一（東山総合公園 企画官）

会場：東山動植物園 動物会館

主催：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

共催：名古屋市東山動植物園

動物たちが体も心も元気に生活できるように、動物園が工夫している実例を教えてくださいました。最後に参加者が「あったらいいな」と思う動物園の絵を描いて発表し、ユニークな動物園のアイデアを共有しました。



サイエンスワールド科学講演会 入門!! ブラックホールと銀河宇宙

日時：11/10（日）13:30～15:00

対象：どなたでも

講師：竹内 努（名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻 准教授）

会場：サイエンスワールド

主催：サイエンスワールド

協力：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

名古屋大学の竹内努准教授にお越しいただき、宇宙の大きな謎の一つブラックホールとは一体何なのか？その謎と銀河の進化についてお話いただいた講演会です。



親子でサイエンストーク 巨大地震はいつ来るのか？ 大垣では何が起きるのか？教えて先生！

日時：11/17（日）14:00～15:30

対象：親子と一般

講師：山岡 耕春（名古屋大学大学院環境学研究科 教授）

会場：大垣市サイトピアセンターこどもサイエンスプラザ2F

主催：大垣市文化事業団、名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

地震による断層がどのようにできるのかについて、実際の写真を見ながら解説を受けた後、小麦粉とココア粉を使った実験をして理解しました。その後、防災模型「紙ぶるる」も作り、建物のはすかいの大切さについて実感しました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

科学・ものづくりフェスタ@愛教大

日時：11/16（土）10:00～16:00

対象：どなたでも

会場：愛知教育大学 第一共通棟

主催：愛知教育大学科学・ものづくり教育推進センター

不思議な科学実験やものづくり体験、親子でアート作品作りなどの 35 ブースで実施し、多くの親子連れで賑わいました。「毎年楽しみにしている」「また来年も参加したい」という声を多数いただき、好評を得ました。



名古屋大学出前授業 in 豊橋 2019

「ハエが奏でる愛の歌」

日時：11/17（日）14:30～16:00

対象：小学3年生以上

講師：上川内 あづさ（名古屋大学大学院理学研究科 教授）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、
名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

名古屋大学大学院教授の上川内あづささんを講師に迎え、ショウジョウバエのオスがメスのために発する音を、ハエの脳がどのように理解するのか、そのしくみを紹介していただきました。



松坂屋小学校 第4回キッズサイエンス@サカエ骨からさぐるサルの動きのひみつ

日時：11/24（日）11:00～11:45、13:30～14:15

対象：5才～小学生

講師：高野 智（日本モンキーセンター キュレーター）

会場：松坂屋名古屋店 本館 5F キッズルーム

主催：松坂屋名古屋店

協力：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部、
日本モンキーセンター、あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク、サカエ大学 Common-S.

フクロテナガザル、ニホンザル、ワオキツネザルの体の形の違いについて、特に腕と足の長さを比較しながら、移動の仕方との関係で考えました。実際の3種類のサルの骨を触ることができ、子どもたちはとても貴重な体験をすることができました。



名古屋大学出前授業 in 豊橋 2019

「モンゴルのフィールドワークから明らかになった5.5億年前の動物の初期進化」

日時：11/24（日）14:30～16:00

対象：小学3年生以上

講師：大路 樹生（名古屋大学博物館 教授）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、
名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

名古屋大学博物館教授の大路樹生さんを講師に迎え、モンゴルのフィールドワークから明らかになった5.5億年前の動物の初期進化について最新の研究成果を紹介していただきました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

4-3. イベント・講座等

名古屋市立大学 第146回サイエンスカフェ in 名古屋 「人生100年時代を見据えた健康づくり」

日時：9/20（金）18:00～20:00

対象：一般

講師：高石 鉄雄（名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科 教授）

会場：7th Cafe（セブンスカフェ）

主催：名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科

「健康づくり」に必要なのは、自身が“ややきつい”と思える運動です。参加者は、自身がこれまで行ってきた運動では不十分であったと認識し、今後どのような運動を取り入れると良いかを理解した様子でした。



TOYOTA 科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー 二足歩行型ロボット

日時：9/21（土）10:30～12:30

対象：小学4～6年生

講師：トヨタ技術会メンバー

会場：蒲郡市生命の海科学館

主催：生命の海科学館・トヨタ自動車（株）

トヨタ自動車（株）の皆さんによるワークショップ。モノづくりの技術を利用して、ロボットが二足で歩くための学習をし、実際に自分たちの手で組み立てを行いました。



収蔵庫見学会「骨格標本」

日時：9/21（土）13:30～14:00

対象：どなたでも

講師：安井 謙介（豊橋市自然史博物館 主任学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市自然史博物館

骨格標本がどのように作製されるかを、解体を行っている部屋や骨格標本が保管されている収蔵庫を案内しながら解説しました。



深海魚を描こう！

日時：9/21（土）13:00～16:00

対象：小学5年～大人

講師：氏原 温（名古屋大学 准教授）

会場：名古屋大学博物館 講義室

主催：名古屋大学博物館

愛知県南知多町の豊浜漁港に揚がった深海魚を観察し、博物画に挑みました。その魚の特徴も記入すれば「使えるイラスト」のできあがりです。深海魚を目の前にする感動のみならず、魚の見方を伝えることができました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

昼間の星をみる会

日時：9/22（日）、10/27（日）、11/24（日）11:30～15:30
対象：入館者対象
会場：名古屋市科学館 理工館 7階天文台
主催：名古屋市科学館

望遠鏡を使うと昼間に星が見られます。理工館屋上天文台の80cm望遠鏡を使って青空の中の星を見学してもらいました。入館者対象です。



名古屋市立大学 秋の薬用植物園市民公開講座

日時：9/27（金）、9/28（土）10:00～12:00
対象：どなたでも
会場：名古屋市立大学田辺通キャンパス 薬用植物園他
主催：名古屋市立大学大学院薬学研究科

名古屋市立大学薬学部では、9月27日、28日に薬用植物園市民公開講座を開催しました。薬草に関する講演後、教員・学生による解説とともに、植物園内を見学いただきました。

名古屋市立大学 市民公開講座

期間：9/28（土）～11/23（土・祝）（第3回は2020/2/8（土）に振替）
対象：どなたでも
主催：名古屋市立大学

あいちサイエンスフェスティバル期間中、8講座の市民公開講座を開催しました。（第3回は台風の為延期）各学部ごとに幅広い分野の講座を行い、多くの参加者にご来場いただきました。



第1回「健康で長生き、健康寿命を伸ばすための生活上のヒント」

日時：9/28（土）13:30～15:00
講師：鈴木 貞夫（名古屋市立大学医学研究科 教授）
会場：名古屋市立大学桜山（川澄）キャンパス さくら講堂

第4回「子どもにとって必要な習い事って何？」（子育て向け講座）

日時：10/16（水）10:30～12:00
講師：山田 美香（名古屋市立大学人間文化研究科 教授）
会場：名古屋市立大学病院病棟・中央診療棟

第6回「裁判所の違憲審査制度と憲法保障」

日時：10/26（土）10:00～11:30
講師：小林 直三（名古屋市立大学人間文化研究科 教授）
会場：名古屋市立大学滝子（山の畑）キャンパス

第8回「サイエンスとデザインから見たものづくり」

日時：11/17（日）13:30～16:00
講師：辻村 誠一（名古屋市立大学芸術工学研究科 教授）、
影山 友章（名古屋市立大学芸術工学研究科 講師）
会場：名古屋市立大学北千種キャンパス

第2回「みんなで学ぼう！肥満症の意味と最新の治療法」

日時：10/5（土）13:30～15:30
講師：瀧口 修司（名古屋市立大学医学研究科 教授）、
田中 智洋（名古屋市立大学医学研究科 准教授）
会場：名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト

第5回「植物の進化と多様性」

日時：10/19（土）13:00～15:00
講師：木藤 新一郎（名古屋市立大学システム自然科学研究科 教授）
会場：名古屋市立大学桜山（川澄）キャンパス

第7回「名古屋のDNA ～キーワードで読み解くなごやのかたち～」

日時：11/16（土）10:00～11:30
講師：吉井 信雄（名古屋市立大学経済学研究科 特任教授）
会場：名古屋市立大学桜山（川澄）キャンパス

第9回市民公開講座「人生100年時代を生き抜く！ -更年期を過ぎた大人のためのカラダづくり講座-」

日時：11/23（土・祝）13:30～15:00
講師：渡邊 実香（名古屋市立大学看護学研究科 准教授）
会場：名古屋市立大学桜山（川澄）キャンパス

あいちサイエンスフェスティバル 2019

公開講座「家庭でやってはいけない科学実験」

日時：9/28（土）、9/29（日）
10:00～11:30、13:30～15:00

対象：小学生以上
会場：サイエンスワールド
主催：サイエンスワールド

混ぜてはいけないとされる2つの薬品を混ぜたり、ボタン電池を誤飲するとどうなるのかを実際に確かめる実験をして、大人の方も参加していました。



海と日本プロジェクト 海・みなの・蒲郡 ぶらぶら♪蒲郡 海めぐりツアー 2019

日時：9/29（日）10:00～16:00頃
対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）
会場：蒲郡市生命の海科学館、西浦半島海岸 他
主催：海・みなの・蒲郡 実行委員会
共催：蒲郡市教育委員会生涯学習課 生命の海科学館

三河湾に浮かぶ佐久島を回り、蒲郡では見られない堆積層を見学しました。化石はみつからなかったものの、断層を間近で見ることができました。



スズメバチの巣を解体してみよう

日時：9/29（日）、10/13（日）13:30～14:00

対象：どなたでも
講師：長谷川 道明（豊橋市自然史博物館 学芸専門員）
会場：豊橋市自然史博物館
主催：豊橋市自然史博物館

駆除したスズメバチの巣を解体して、スズメバチの巣のしくみを観察し、スズメバチの体や生活史、習性について解説しました。



企画展関連イベント

日帰りバスの旅 トヨタのクルマづくり出発の地・刈谷を巡る&和洋中から選べるランチ

日時：10/2（水）、10/10（木）9:00～17:30
対象：中学生以上
会場：（集合）トヨタ産業技術記念館
企画：トヨタ産業技術記念館

2019 年秋の企画展「トヨタグループはじまり物語」の関連イベントとして、グループゆかりの刈谷市関連施設、計5ヵ所を訪問頂きました。佐吉と喜一郎の精神が現代に引き継がれている様子を感じてもらえたと思います。



名古屋文理大学公開講座 「手軽で簡単ヘルシークッキング」

日時：10/4（金）10:00～11:30、10/11（金）9:30～12:00
対象：一般
講師：石川 豊美（名古屋文理大学健康栄養学科 准教授）
会場：第1回 名古屋文理大学文化フォーラム 研修室
第2回 名古屋文理大学 北館1階調理実習室
主催：名古屋文理大学

第1回は食事や旬の食材、ポリ袋クッキング方法についての講義。第2回は調理実習を行いました。6品全てポリ袋を使い調理し、簡単にヘルシーかつ美味しいポリ袋クッキングに参加者は大変参考になったようでした。



市民観望会「土星と月をみる会」

日時：10/5（土）18:15～20:30
対象：どなたでも
会場：名古屋市科学館 理工館天文台
主催：名古屋市科学館

プラネタリウムでその日に見る天体についての解説を聞いた後、理工館屋上天文台の80cm望遠鏡や、星のひろばに並べた望遠鏡を使って、天体を観望します。土星と月を楽しみました。



ミュージアムトーク 「骨から読み解く霊長類のくらしと進化」

日時：10/6（日）11:00～11:45
対象：小学校高学年以上
講師：高野 智（日本モンキーセンター キュレーター）
会場：日本モンキーセンター ビジターセンター
主催：日本モンキーセンター

特別展「骨から読み解く霊長類のくらしと進化—霊長類骨格博物館—」の開催に合わせ、展示企画者である高野智キュレーターによるトークを開催しました。



東三河宇宙ビジネスフォーラム ～衛星データで拓くスーパーシティの未来～

日時：10/8（火）15:00～17:00
対象：どなたでも
講師：神谷 岳志（JAXA J-SPARC プロデューサー）他
会場：豊橋市役所 13階 講堂
主催：豊橋市

『共創しよう。宇宙は、世界は変えられる。』というテーマで J-SPARC プロデューサー神谷岳志氏が講演。豊橋市内企業への関心の喚起を頂きました。

『宇宙ビジネスはじめの一歩』というテーマでのディスカッション。メンバーは、持田則彦氏（宇宙システム開発利用推進機構）、前田亜美氏（オスカープロモーション/元 AKB48 メンバー）、勝間亮氏（FlightPlanOriginal）。

「衛星データ」利
活用の可能性に
ついて議論を交
わしました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

南山大学人類学博物館と名古屋大学博物館の連携博物館講座 大学博物館が語る、地球と人類のストーリー

対象：小学校高学年以上

主催：南山大学人類学博物館、名古屋大学博物館

南極観測隊はどうやって南極に移動する？ 超大陸ゴンドワナの謎を追って 20000km

日時：10/5（土）13:30～15:00

講師：東田 和弘（名古屋大学博物館）

会場：南山大学名古屋キャンパス B21 教室

名古屋大学の東田和弘准教授が、実際に参加した南極観測隊の経験を通して、様々な準備や苦労と共に現地での地質研究の魅力についてお話ししました。



古代の家畜の移動を元素の移動から解き明かす

日時：11/9（土）13:30～15:00

講師：廣瀬 允人（名古屋大学環境学研究科博士後期課程）

会場：南山大学名古屋キャンパス B21 教室

農業が始まった8千年前の人々は、野生のヤギやヒツジをどのように飼育していたのでしょうか。元素の分析からそれを明らかにする方法を名古屋大学環境学研究科博士後期課程の廣瀬允人氏がお話ししました。



人類の移動：黒曜岩製石器の分析・観察から

日時：10/19（土）13:30～15:00

講師：上峯 篤史（南山大学人文学部）

会場：名古屋大学博物館講義室

縄文時代などの石器の素材として使われる黒曜岩の産地を化学的に同定することによって明らかになる人の移動や交流について南山大学の上峯篤史准教授がお話ししました。



人類の海の移動：太平洋の伝統船と航海術

日時：11/23（土・祝）13:30～15:00

講師：後藤 明（南山大学人文学部）

会場：名古屋大学博物館講義室

4万年前頃に日本列島にはじめてやってきた人類は船で海を渡ってきたといわれています。どのような船や技術が当時可能だったのかについて、太平洋の様々な民族誌に精通した南山大学の後藤明教授がお話ししました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

名古屋文理大学公開講座 「中小企業のための PR 講座」

日時：10/11（金）18:30～20:00
対象：一般
講師：栗林 芳彦（名古屋文理大学情報メディア学科 教授）
会場：名古屋文理大学文化フォーラム 研修室
主催：名古屋文理大学

本学情報メディア学科教授が、商品 PR の戦略の組み立て方や中小企業にお勧めのコミュニケーション手法や宣伝方法について解説をしました。



蒲郡市制施行 65 周年・蒲郡市生命の海科学館 20 周年 記念特別展 明日は化石の日！サイエンスカフェ 「古生物を美味しく食べる方法」

日時：10/14（月・祝）15:00～16:00
対象：中学生以上
講師：土屋 健（サイエンスライター / オフィス ジオパレント代表）
会場：蒲郡市生命の海科学館 1F サイエンスショールーム
主催：蒲郡市生命の海科学館

もしも古生物が今でも生きていたら、どんな味がして、どう料理すればいいんだろう？土屋健さんをお迎えし、科学的なアプローチから古生物の味について語っていただきました。



名古屋市立大学 第 147 回サイエンスカフェ in 名古屋 「数の世界の義理と人情 ～計算と逆算をめぐる葛藤から創造へ～」

日時：10/18（金）18:00～20:00
対象：一般
講師：河田 成人（名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科 教授）
会場：7th Cafe（セブンスカフェ）
主催：名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科

数は単なる記号ではなく、数を計算するという行為を源として、奥深い理論が展開されています。加法・乗法という代数的な演算に注目し、数の世界の広がりについてお話をしました。



NASA Space Apps Challenge Toyohashi

日時：10/19（土）、10/20（日）9:00～21:00
対象：どなたでも
会場：MUSASHi Innovation Lab CLUE
主催：株式会社サイエンス・クリエイト

NASA が全世界で同日開催する、宇宙をテーマとしたハッカソン=SpaceAppsChallenge。本イベントでは、豊橋からはのべ 16 人が参加し、NASA から出題された 25 のテーマに沿って、ソフト・ハードを含めた「モノ」「コト」を作り事に挑戦し、「海王星を旅する宇宙ツアー」や毛細管現象を利用した「水のエコ搬送」、宇宙ゴミ回収の難しさを体験するゲームなど様々なプロダクトが誕生しました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

プラネタライブ オーロラ上映とトークライブ

日時：10/20（日）13:00～13:45、15:00～16:30
対象：どなたでも
講師：中垣 哲也（オーロラ写真家、オーロラメッセンジャー）
会場：大垣市スイトピアセンター コスモドーム
主催：大垣市文化事業団

オーロラ写真家でオーロラメッセンジャーとして全国で活躍中の中垣哲也さんを講師に迎え、アラスカ北極圏で数年を投じて撮影された珠玉のオーロラ映像と、それにまつわる講話を楽しみました。

プラネタリウム夜間投影「オーロラの夜」

日時：10/25（金）18:30～19:30
対象：高校生以上
会場：名古屋市科学館 プラネタリウム
主催：名古屋市科学館

大人限定のプラネタリウムです。オーロラの原理を学びながら、実際のオーロラを撮影した全天周映像を楽しみました。

豊橋イノベーションガーデン2周年記念イベント イノベまつり

日時：10/26（土）10:00～16:00
対象：一般
講師：鈴木 孝昌（株式会社テコムズ 代表取締役）
会場：豊橋サイエンスコア
主催：株式会社サイエンス・クリエイト
共催：豊橋市

ものづくり拠点「メイカーズ・ラボとよはし」、起業支援拠点「Startup Garage」、食品試作品開発拠点「アグリフード・ラボ」の3施設で構成される豊橋イノベーションガーデンの2周年記念イベント。

デジタル工作機器の体験、作品展示・販売や地元起業家による講演、ロボティクス広場（子供を中心としたメイカーズ・ラボの部活動）の活動報告などを実施しました。



SMBC パーク栄セミナー「手塚ロボの謎 ～大阪万博、愛知県児童総合センター、静岡科学館～」

日時：10/25（金）15:00～16:30
対象：一般
講師：藤吉 隆雄（お茶の水女子大学 非常勤講師）
会場：三井住友銀行 SMBC パーク 栄
主催：三井住友銀行 SMBC パーク 栄

手塚治虫が関与したと言われる未来表象人型ロボットは、1970年の大阪万博フジパン・ロボット館が知られています。これは現在でも愛知県児童総合センターに一部が現存しています。ですが、「静岡科学館る・く・る」には系統を異にする謎の手塚ロボが保存されています。本セミナーでは、この2系統の手塚ロボの謎を追いました。



KagaQ シンポジウム サイエンスとアートに影響を与えるメディア

日時：10/26（土）13:30～16:00
対象：一般
講師：高北 幸矢（清須市はるひ美術館 館長）、
久木田 水生（名古屋大学大学院情報学研究科
准教授）、関口 威人（フリージャーナリスト）
会場：名古屋大学 NIC 1階 Idea Stoa
主催：KagaQ（かがく）
共催：サイエンス・サポート函館 科学楽しみ隊、
日本サイエンスコミュニケーション協会
協力：名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

現代美術がメディアを通じて社会に拡散、受容される過程で、様々な問題が起こっています。

シンポジウムでは、社会におけるサイエンスとアートの、今後望まれる展開について討議を行いました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

第 61 回京大モンキー日曜サロン

「野生のキツネザルを追って
～味覚遺伝子研究者のフィールドワーク～」

日時：10/27（日）12:30～13:15
対象：小学校高学年以上
講師：糸井川 壮大（京都大学霊長類研究所 大学院生）
会場：日本モンキーセンター ビジターセンターホール
主催：日本モンキーセンター、霊長類学・ワイルド
ライフサイエンス・リーディング大学院、
京都大学霊長類研究所

京都大学霊長類研究所の糸井川壮大氏が、自身のマダガスカル島におけるキツネザル類の味覚遺伝子を探るフィールドワークについて解説しました。



プログラミング体験

～ロボットを動かすプログラムを作ろう～

日時：11/2（土）13:30～16:30
対象：高校生
講師：船瀬新王（名古屋工業大学大学院工学研究科 准教授）
会場：名古屋工業大学 20号館 201号室
主催：名古屋工業大学

高校生を対象とし、コンピュータの入った機器を思い通りに制御するために必要なプログラミングの考え方を学び、ロボットを動かすプログラムを制作しました。さらに、脳波計で脳波を読み取ってロボットを動かすという、次世代技術の体験をしていただきました。



豊橋技術科学大学 一般公開講座「IoT社会を支える次世代センサテクノロジー」

対象：高校生、一般
会場：豊橋技術科学大学 A2-101 講義室
主催：豊橋技術科学大学

第 1 回「建設分野におけるセンサ技術の 応用事例と診断技術」

日時：11/1（金）18:30～20:00
講師：松本 幸大（豊橋技術科学大学建築・都市システム
学系 准教授）

建設物の診断技術として応用されているセンサについて解説するとともに、診断に繋げるための評価技術について紹介しました。

第 3 回「微小金属異物を検出する超高感度センサ」

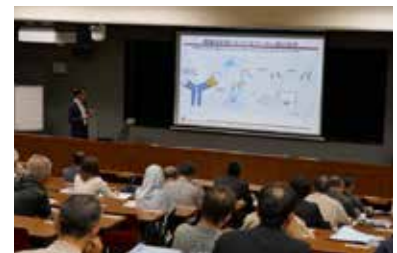
日時：11/15（金）18:30～20:00
講師：田中 三郎（豊橋技術科学大学エレクトロニクス
先端融合研究所 教授）

最先端の超伝導技術を用いて開発された SQUID 磁気センサによる検出技術や実例を紹介しました。

第 2 回「スマホを使って病気を検査する バイオセンサ技術」

日時：11/8（金）18:30～20:00
講師：高橋 一浩（豊橋技術科学大学電気・電子情報
工学系 准教授）

ICチップを使用して一滴の血液や呼気から病気の検査が行える検査技術の紹介をしました。



一般公開講座第 2 回

あいちサイエンスフェスティバル 2019

蒲郡市制施行 65 周年・蒲郡市生命の海科学館 20 周年 記念特別展
講演会「生命は、いつ、どこで、
どのようにして生まれたか？」

日時：11/3（日・祝）11:00～12:00

対象：中学生以上

講師：丸山 茂徳（東京工業大学 特任教授 / 地球生命
研究所 主任研究者）

会場：蒲郡市生命の海科学館 1F サイエンスショールーム

主催：蒲郡市生命の海科学館

生命がどのように生まれたのかという秘密に、最新の研究をもとに丸山先生にご講演いただきました。



名古屋大学出前授業 in 豊橋 2019
「真夏の南極ってどんなところ？」

日時：11/3（日・祝）13:30～14:30

対象：小学 3 年生以上

講師：栗田 直幸（名古屋大学宇宙地球環境研究所 准教授）

会場：豊橋市視聴覚教育センター

主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、
名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

南極はどうして寒いのか？南極ってどれくらいの大きさ？
といったことから、南極観測隊での暮らしなどのお話を
聞きました。また南極水・水道水・地下水などの飲み比
べ実験なども行いました。



収蔵庫見学会「化石その 2」

日時：11/3（日・祝）13:30～14:00

対象：どなたでも

講師：一田 昌宏（豊橋市自然史博物館 学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市自然史博物館

アノマロカリスやアンモナイトの実物化石などを用い
て、野外調査や研究室での作業とその重要性を解説しま
した。



名古屋市立大学 名古屋市科学館 共催イベント
「生命科学と化学の融合」

日時：11/4（月・休）13:30～16:00

対象：高校生（中学生、同伴保護者）

講師：片山 詔久（名古屋市立大学システム自然科学
研究科 准教授）、寺坂 和祥（名古屋市立大学薬
学研究科 講師）、山田 厚輔（名古屋市科学館 学
芸員）、柏木 晴香（名古屋市科学館 学芸員）

会場：名古屋市科学館 生命館 6 階 学習室・実験室

主催：名古屋市立大学、名古屋市科学館

中高生を対象に「生命科学と化学の融合」を名古屋市科
学館と共催で開催しました。参加者は、「生命科学」と「化
学」をテーマとした講演の他、研究者・学芸員との交流会、
展示室見学を楽しみました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

名古屋市立大学 第148回サイエンスカフェ in 名古屋 「細胞はどのようにして三途の川を越えるのか」

日時：11/15（金）18:00～20:00

対象：一般

講師：中務 邦雄（名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科 准教授）

会場：7th Cafe（セブンスカフェ）

主催：名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科

細胞の死を理解する為には、どのような仕組みで生きているのか、そして死に向かうのかを知る必要があります。その仕組みをお話した上で、単細胞のプログラム細胞死や制御された細胞死について触れました。



サイエンスカフェ 名古屋大学の地球環境科学 「はやぶさ2, リュウグウを満喫！」

日時：11/16（土）13:00～14:00

対象：どなたでも

講師：渡邊 誠一郎（名古屋大学大学院環境学研究科 教授）はやぶさ2 プロジェクトサイエンティスト

会場：名古屋大学理学部 E 館 101 号室

主催：名古屋大学大学院環境学研究科

渡邊誠一郎教授に、はやぶさ2 ミッションについて講演していただきました。小惑星探査の意義、また現在までに得られた重要な成果について解説されました。参加者から多くの質問があり、アンケートに対する回答も好評でした。



テレビ放送 特別番組

中京テレビ開局50年 × 名古屋大学創立80周年 カッティングエッジ 世界を変える科学者たち

日時：11/17（日）15:00～16:25

放送エリア：愛知、三重、岐阜

出演：林修、壇蜜、天野浩（名古屋大学教授）他

制作：中京テレビ放送

林修、壇蜜が中京地区の科学者たちと最先端科学の世界を大冒険。長寿社会をサイボーグで救う研究や、アフリカの飢餓問題を分子の力で救おうとする研究、窒化ガリウムの技術革新による空飛ぶ車の開発など、エキサイティングなテーマを多数紹介しました。



愛知学長懇話会 第7回サステナビリティ・リレーションポジウム 都市における持続可能性と暮らしとウェルビーイング

日時：11/17（日）13:00～17:00

対象：中学生以上

講師：平松宏城（株式会社ヴォンエルフ代表取締役）

会場：南山大学 R 棟 R49 教室

主催：愛知学長懇話会

まず平松宏城氏の基調講演では、街づくりの観点から都市の持続可能性についてお話しいただき、その後会場からの質疑が行われました。学生プレゼンテーションでは4組の報告があり、南山大学総合政策学部と中部大学の2チームが優秀賞に選ばれました。

あいちサイエンスフェスティバル 2019

コンピュータサイエンス・アドベンチャー ～理論計算機科学はこんなに面白い！～

日時：11/23（土・祝）10:30～15:00

対象：高校生及び一般

講師：犬塚 信博（名古屋工業大学大学院工学研究科教授）、片山 喜章（同大学院工学研究科教授）他

会場：名古屋工業大学 11号館 1121 講義室

主催：名古屋工業大学

高校生以上を対象とし、アルゴリズム、計算論、情報理論、暗号、人工知能、計算幾何学など理論計算機科学における主要な内容を、現実世界における実例を通して学んでもらうことができました。



蒲郡市制施行 65 周年・蒲郡市生命の海科学館 20 周年 記念特別展 講演会「巨大地震に掘削科学とコンピュータで挑む」

日時：11/24（日）11:00～12:00

対象：中学生以上

講師：後藤 忠徳（兵庫県立大学大学院生命理学研究科教授）

会場：蒲郡市生命の海科学館 1F サイエンスショールーム

主催：蒲郡市生命の海科学館

兵庫県立大学の後藤忠徳教授に、巨大地震の仕組みの探求に関する最新の研究成果をご紹介いただきました。参加者からは数多くの質問が出て、興味関心の高さが浮き彫りになりました。



解説会 「豊橋周辺の植物化石」

日時：11/24（日）13:30～14:00

対象：どなたでも

講師：吉川 博章（豊橋市自然史博物館 主任学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市自然史博物館

企画展「豊橋周辺の植物化石」について、展示標本の概要を紹介し、植物化石の調べ方や植物化石からわかることについて解説しました。



名古屋大学出前授業 in 豊橋 2019

「電気はクルマに、船に、飛行機に！」

日時：12/1（日）11:00～12:00

対象：小学3年生以上

講師：今岡 淳（名古屋大学大学院工学研究科 助教）

会場：豊橋市視聴覚教育センター

主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、
名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

電気の未来について分かりやすくご紹介いただきました。将来期待されるワイヤレス給電などは、音叉を使った共鳴などで模擬実験を行い、そのしくみを体験しました。



収蔵庫見学会「貝類」

日時：12/14（土）13:30～14:00

対象：どなたでも

講師：西 浩孝（豊橋市自然史博物館 学芸員）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市自然史博物館

普段は非公開となっている収蔵庫に入り、博物館が所蔵する貴重な貝類標本のコレクションについて見学しました。



名古屋大学出前授業 in 豊橋 2019

「メダカのオスとメスはどうか決まるか」

日時：12/15（日）14:30～16:00

対象：小学3年生以上

講師：田中 実（名古屋大学大学院理学研究科 教授）

会場：豊橋市自然史博物館

主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、
名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

名古屋大学大学院教授の田中実さんを講師に迎え、メダカのオスとメスが決定される仕組みについて研究の最前線を紹介いただき、メダカの卵の発生過程を観察しました。



名古屋大学出前授業 in 豊橋 2019

「人と協働するロボット」

日時：12/22（日）13:30～14:30

対象：小学3年生以上

講師：舟洞 佑記（名古屋大学大学院工学研究科 助教）

会場：豊橋市視聴覚教育センター

主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、
名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

人の生活を支援するために必要なロボットのセンサー・カメラ・プログラミングなどについて、ドローンや3次元的に動く布などを使いながらご紹介いただきました。



名工大テクノチャレンジ mini

～空気でものを動かそう～

日時：12/24（火）10:00～12:00

対象：小学校1年生～3年生

講師：南口 泰彦（名古屋工業大学技術部計測分析課）

会場：名古屋工業大学 24号館 116号室

主催：名古屋工業大学

風船を使って簡単なホバークラフトとヘリコプタ、空気砲の作成を体験したほか、空気がどんな力を持っているのか体験する実験も行いました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

4-4. 5日間以上にわたって開催されたイベント等

「仮説をあつめた本をつくる」ワークショップの様子を展示で紹介します！

期間：6/4（火）～10/19（土）

対象：どなたでも

会場：名古屋大学博物館 3F 展示室

主催：名古屋大学博物館

6月1日にワークショップ「仮説をあつめた本をつくる」を開催しました。仮説を立てることは研究でも大切なプロセスです。参加者は博物館や東山キャンパスを探索し、自分の発見に仮説を立て、本にして共有しました。



ドキュメンタリー映画「アポロ 11 ファースト・ステップ版」(25分版) 上映

期間：9/1（日）～9/29（日）

時間：10:00～17:00に14回程度

対象：入館者

会場：名古屋市科学館

主催：名古屋市科学館

アポロ 11 号月面着陸 50 周年を記念したドキュメンタリー映画を展示室で上映し、当時の映像と音声による臨場感を味わっていただきました。



プラネタリウム 一般投影

対象：どなたでも

会場：名古屋市科学館 プラネタリウム

主催：名古屋市科学館

9月「スマホで楽しむ宇宙」

期間：9/7（土）～9/29（日）

スマートフォンやタブレットは、高性能なカメラでありコンピューターでもあります。

惑星や月を撮ったり、夜空の星を確認したり、天文や宇宙のアプリも活用できます。スマホを使って宇宙をさまざまな楽しみました。

10月「生まれつつある系外惑星」

期間：10/1（火）～10/31（木）

46億年前に私達の太陽系が誕生しました。

そして今、宇宙のあちこちで生まれつつある惑星系の姿を捉えることができるようになりました。電波天文台 ALMA の成果をもとに惑星のでき方を探りました。

11月「世界のニュートリノ観測」

期間：11/1（金）～11/30（土）

ニュートリノの観測は巨大な水のタンクを使った日本のスーパーカミオカンデが有名です。実はそれ以外にも独創的な手法による観測が行われています。

世界の特徴ある観測装置と成果を映像で学びました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

チャレンジワークショップ「もふもふスイーツ」

期間：9/7（土）～9/29（日）の土日祝
対象：小学生以上
会場：サイエンスワールド
主催：サイエンスワールド

2液を混ぜて膨らませるプラスチックを使ったフェイクスイーツを作りました。

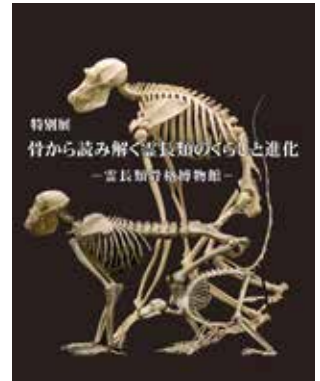
前回大好評で、再開を希望する声が多数のなか開催しました。連日満員となり、今回も好評でした。



特別展「骨から読み解く霊長類のくらしと進化 —霊長類骨格博物館—」

期間：9/14（土）～1/27（月）
対象：一般
会場：日本モンキーセンター ビジターセンター特別展示室
主催：日本モンキーセンター

日本モンキーセンターが所蔵する、4,000点を超える世界有数の霊長類骨格標本コレクションを大公開。骨格標本から、霊長類の進化の歴史や運動適応の多様性を読み解きました。



企画展「トヨタグループはじまり物語 ～世の人のために、これからも～」

期間：9/25（水）～12/1（日）
対象：一般
会場：トヨタ産業技術記念館 エントランスロビー
主催：トヨタ産業技術記念館

トヨタグループの萌芽期、創業期にスポットを当て、当時のリーダの思いを言葉で伝え、また、貴重な試作物や工場・展示会・販売促進の映像なども展示。コンパクトにまとまった展示で、わかりやすいとの評判を頂きました。



チャレンジワークショップ「金属のきらめき」

期間：10/5（土）～10/27（日）の土日祝
対象：どなたでも
会場：サイエンスワールド
主催：サイエンスワールド

金属の性質を利用した実験を行うワークショップです。参加の証として、自分で金色にメッキした葉っぱの形と金属を1枚持ち帰りいただきました。



開館5周年記念特別展 第25回企画展「三重の仏像～白鳳仏から円空まで～」

期間：10/5（土）～12/1（日）
対象：一般
会場：三重県総合博物館、主催：三重県総合博物館

平安・鎌倉期の作品を中心に、秘仏、本尊を含む選りすぐりの仏像を一堂に会し、その魅力を紹介しました。近年の調査研究による新発見はもちろん、オンラインゲームとのコラボ寺院スタンプラリーなど、仏像ファンのみならず初めて仏像を見る方にも楽しんでいただく機会となりました。



あいちサイエンスフェスティバル 2019

第15回 自然史博物館自由研究展

期間：10/12（土）～11/10（日）

対象：どなたでも

会場：豊橋市自然史博物館 イントロホール

主催：豊橋市自然史博物館

豊橋市内のすべての小中学校から出品された生物や地学に関する自由研究の優秀作品を表彰し、展示しました。



チャレンジワークショップ 「ジュースの中身を調べてみよう」

期間：11/2（土）～12/1（日）の土日祝

対象：小学生以上

会場：サイエンスワールド

主催：サイエンスワールド

飲み物に含まれている成分を調べる実験です。ソフトドリンクの糖度の高さに参加者は驚いていました。



豊橋周辺の植物化石

期間：11/16（土）～12/15（日）

対象：どなたでも

会場：豊橋市自然史博物館 イントロホール

主催：豊橋市自然史博物館

故・黒田啓介氏から生前に寄贈された植物化石のうち、主に渥美半島周辺から採集されたもの約100点を展示し、黒田氏の研究業績なども紹介しました。



チャレンジワークショップ 「親子でつくろうポンポン船」

期間：12/7（土）～12/28（土）の土日祝

対象：小学生以上

会場：サイエンスワールド

主催：サイエンスワールド

有名なアニメ映画でも登場するポンポン船を実際に作れる講座ということで、開館前から列ができるくらい人気の講座となりました。



5. 謝辞

あいちサイエンスフェスティバル9年目も無事終わることが出来ました。

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの各機関の日々の取り組みに敬意を表すとともに、フェスティバルにご協力いただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

今年は中京テレビ放送が共催に入ったことで、新しい広報活動を展開することができました。この地域の多くの方々に、「あいちサイエンスフェスティバル」の名前を知っていただけたのではないかと思います。

これからも、新しい取り組みを試みながらネットワーク機関の皆様と共に、科学とものづくりを楽しむ文化を育んでいきたいと思えます。

今後とも、皆様のご協力・ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局一同

あいちサイエンスフェスティバル 2019 実施報告書

発行年月： 2020年2月

発行・編集： 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 人材育成・情報発信グループ
研究広報ユニット 成 玖美、山下 容子

お問い合わせ先：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 NIC311

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 人材育成・情報発信グループ
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局

e-mail asf@aip.nagoya-u.ac.jp

URL <https://aichi-science.jp/> (あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク Web)
<http://www.aip.nagoya-u.ac.jp/> (名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 Web)

TEL 052-747-6527 **FAX** 052-788-6002

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関

 名古屋大学	 愛知県	 国立大学法人 豊橋技術科学大学	 NC 名古屋市立大学 NAGOYA CITY UNIVERSITY
 名古屋市科学館 NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM	 東山動植物園 Higashiyama ZOO & BOTANIC GARDEN	 岡崎市 生命の海科学館	 豊橋市自然史博物館
 日本モンキーセンター	 トヨタ産業技術記念館	 NAXA 名古屋空港飛行研究拠点	 名古屋工業大学 基礎生物学研究所
 BUNRI 名古屋文理大学 NAGOYA BUNRI UNIVERSITY	 SMBC 三井住友銀行	 愛知こどもの国	 名古屋大学 中央図書館
 MieMu 三重県総合博物館	 ogaki city cultural foundation 公益財団法人 大垣市文化事業団	 国立大学法人 名古屋工業大学	 中部大学
 公益財団法人 科学技術交流財団 Aichi Science & Technology Foundation	 国立大学法人 愛知教育大学	 産業技術総合研究所 サイエンスワールド	 名古屋市港防災センター
 愛知学長懇話会	 BUNRI 名古屋文理大学短期大学部 COLLEGE OF NAGOYA BUNRI UNIVERSITY	 国立大学法人 自然科学研究機構 生命創成探究センター	 SCIENCE CREATE 株式会社サイエンス・クリエイティブ

(2020年1月現在)